

# 松戸市総合計画

## 後期基本計画

(平成 23 年度～令和 3 年度)

## 実施結果報告書

令和 4 年 9 月



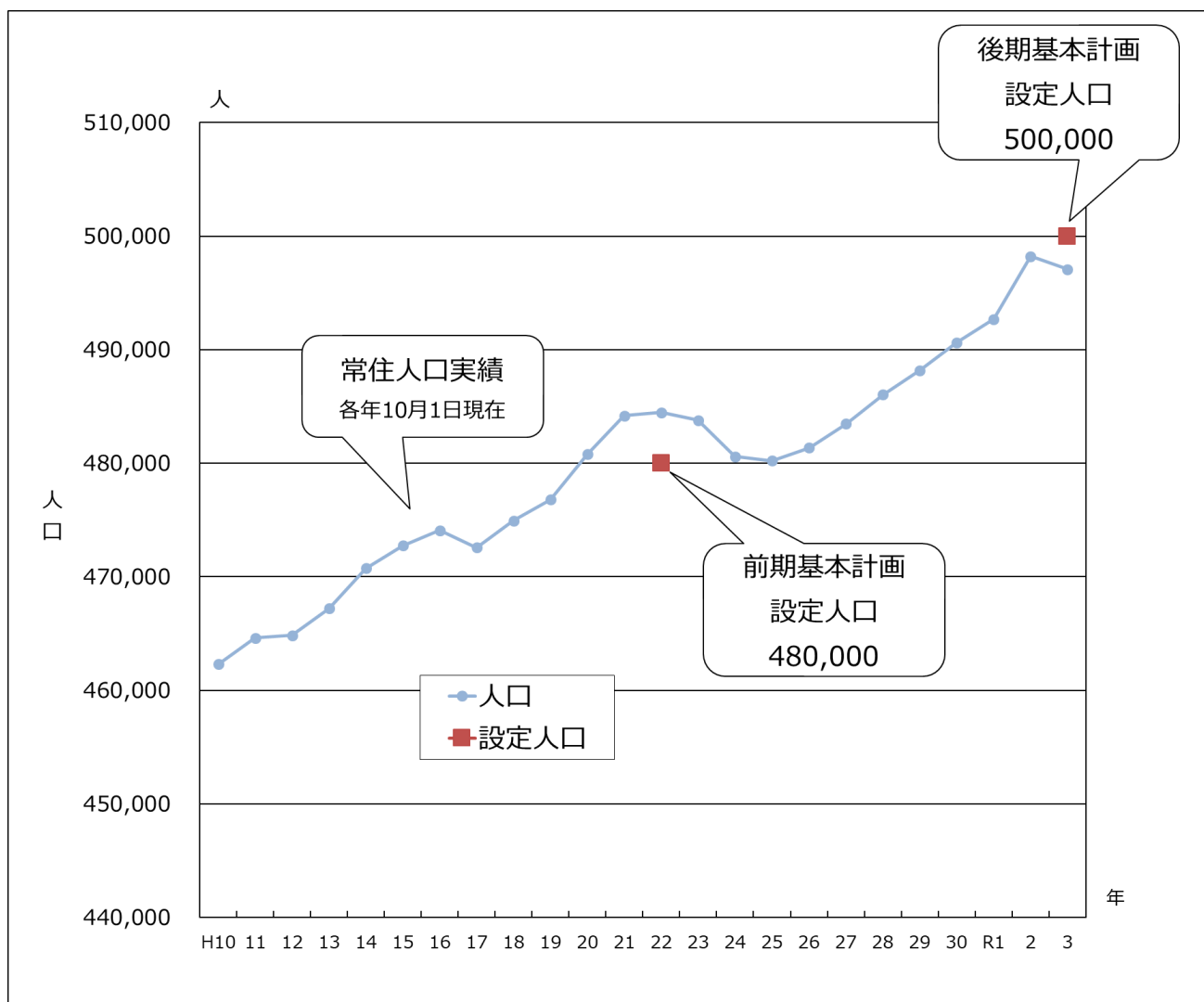
# 目次

- 1 設定人口の現状比較・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 2 財政の見通しの実績比較・・・・・・・・・・・・・・ 2
- 3 施策の展開の結果・・・・・・・・・・・・・・ 4
- 4 総合戦略における数値目標・重要業績評価指標の現状値（参考）・・・・・・・・・・・・・・ 62



# 1 設定人口の現状比較

後期基本計画では、最終年次である令和3年の人口を50万人と設定しています。最終年次の人口は、497,065人（令和3年10月1日現在）となっており、設定人口に対し99.4%、平成22年と比べ12,608人の増加となりました。



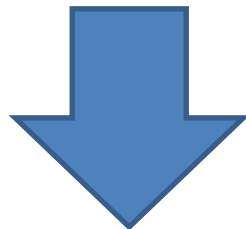
## 2 財政の見通しの実績比較

後期基本計画期間の普通会計の見通しに対する実績値につきまして、後期基本計画は当初の財政見通しより歳入が13.4%、歳出が8.6%多くなりました。

### 歳入

計画策定時の見通し

歳入(単位:億円・%)								
年度 区分	平成 23～25 年度		平成 26～28 年度		平成 29～令和 2 年度		合計	
	推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比
一般財源	2,435	60.6	2,320	56.7	3,216	58.6	7,971	58.6
うち市税	1,998	49.8	2,033	49.6	2,828	51.5	6,859	50.4
国・県支出金	1,114	27.7	1,210	29.5	1,605	29.2	3,929	28.9
市債	263	6.6	261	6.4	248	4.5	772	5.7
その他	203	5.1	304	7.4	422	7.7	929	6.8
合計	4,015	100.0	4,095	100.0	5,491	100.0	13,601	100.0



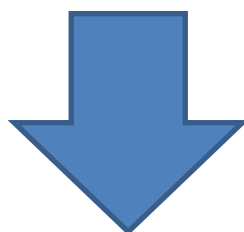
実績表

歳入(単位:億円・%)								
年度 区分	平成 23～25 年度		平成 26～28 年度		平成 29～令和 2 年度		合計	
	実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率
一般財源	2,432	-0.1	2,509	8.1	3,502	8.9	8,443	5.9
うち市税	2,010	0.6	2,040	0.3	2,787	-1.5	6,837	-0.3
国・県支出金	941	-15.5	1,127	-6.9	2,216	38.1	4,284	9.0
市債	332	26.2	417	59.8	428	72.6	1,177	52.5
その他	393	93.6	519	70.7	613	45.3	1,525	64.2
合計	4,098	2.1	4,572	11.6	6,759	23.1	15,429	13.4

## 歳出

計画策定時の見通し

歳出(単位:億円・%)								
年度 区分	平成 23～25 年度		平成 26～28 年度		平成 29～令和 2 年度		合計	
	推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比	推計額	構成比
経常的経費	3,430	85.5	3,473	84.8	4,666	85.0	11,569	85.1
うち義務的経費	2,448	61.0	2,477	60.5	3,305	60.2	8,230	60.5
うち人件費	800	19.9	764	18.7	963	17.5	2,527	18.6
投資的経費	359	8.9	392	9.6	555	10.1	1,306	9.6
その他	226	5.6	230	5.6	270	4.9	726	5.3
合計	4,015	100.0	4,095	100.0	5,491	100.0	13,601	100.0



実績表

歳出(単位:億円・%)								
年度 区分	平成 23～25 年度		平成 26～28 年度		平成 29～令和 2 年度		合計	
	実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率	実績額	増減率
経常的経費	3,352	-2.3	3,650	5.1	5,867	25.7	12,869	11.2
うち義務的経費	2,216	-9.5	2,335	-5.7	3,425	3.6	7,976	-3.1
うち人件費	807	0.9	778	1.8	1,047	8.7	2,632	4.2
投資的経費	347	-3.3	527	34.4	463	-16.6	1,337	2.4
その他	201	-11.1	190	-17.4	172	-36.3	563	-22.5
合計	3,900	-2.9	4,367	6.6	6,502	18.4	14,769	8.6

### 3 施策展開の結果

基本構想では、松戸市の将来像の達成に向けて、6つの施策の大綱を設定しています。この施策の大綱に基づき、後期基本計画では施策の展開を6節24項に分類しました。

このことにおける結果は次のとおりです。

#### ■後期基本計画 めざそう値及び取り組み課題達成割合並びに実施計画事業費の実績

##### (1) めざそう値（令和2年度）の達成状況

節	政策展開の方向	達成	未達成	その他	計
1	連携型地域社会の形成	3	4	0	7
2	豊かな人生を支える福祉社会の実現	4	12	0	16
3	次代を育む文化・教育環境	1	11	0	12
4	安全で快適な生活環境の実現	5	15	1	21
5	魅力ある都市空間の形成と産業の振興	14	17	0	31
6	都市経営の視点に立った行財政経営	3	7	0	10
	計	30	66	1	97

※「その他」は、実績値の収集ができなかったものとなります。



## (2) 実施計画

※ 事業費は一般会計、特別会計、企業会計の合計による。

・ 第4次実施計画（平成23～25年度） 計画事業費

（単位 百万円）

	取組み課題数			計画額	決算額	
	達成	一部達成	未達成			
第1節	11	2	5	4	382	444
第2節	25	17	7	1	19,592	17,656
第3節	21	12	7	2	8,245	8,967
第4節	22	11	6	5	6,966	6,714
第5節	25	10	6	9	6,217	4,275
第6節	18	13	5	0	594	606
合計	122	65	36	21	41,996	38,662
計画額に対する決算額の割合					92.1%	

出典：第4次実施計画実績報告書（平成23～25年度）平成26年9月

・ 第5次実施計画（平成26～28年度） 計画事業費

（単位 百万円）

	取組み課題数			計画額	決算額	
	達成	一部達成	未達成			
第1節	10	6	0	4	546	811
第2節	27	17	5	5	23,354	18,204
第3節	26	17	5	4	11,823	16,836
第4節	28	13	8	7	6,285	9,149
第5節	33	23	8	2	14,115	9,628
第6節	24	20	2	2	4,522	4,283
合計	148	96	28	24	60,645	58,911
計画額に対する決算額の割合					97.1%	

出典：第5次実施計画実績報告書（平成26～28年度）平成29年9月

・ 第6次実施計画（平成29～令和2年度） 計画事業費

（単位 百万円）

	取組み課題数					計画額	決算額
	達成	一部達成	未達成	その他			
第1節	8	2	5	1	0	915	930
第2節	44	19	17	7	1	38,635	42,726
第3節	25	3	13	9	0	11,097	8,069
第4節	18	5	7	6	0	13,583	8,634
第5節	42	17	14	11	0	28,898	14,327
第6節	17	8	7	2	0	1,158	843
合計	154	54	63	36	1	94,286	75,529
計画額に対する決算額の割合						80.1%	

出典：第6次実施計画実績報告書（平成29～令和2年度） 令和4年2月

## 第1節 連携型地域社会の形成

- 第1項 市民と行政の協働を推進します
- 第2項 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくれます
- 第3項 男女共同参画の地域社会をつくれます

## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

- 第4項 健康に暮らすことができるようにします
- 第5項 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします
- 第6項 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします
- 第7項 市立病院として高度で良質な医療を提供します

## 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

- 第8項 子どもたちが自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を  
得られるようにします
- 第9項 生涯学習やスポーツを楽しむことができるようにします
- 第10項 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、  
松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

- 第11項 災害に対する不安を減らすようにします
- 第12項 火災等の災害から市民生活を守ります
- 第13項 救急救命が必要になった市民の生命をつなぎます
- 第14項 環境にやさしい地域社会をつくれます
- 第15項 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会をつくれます
- 第16項 緑と花に親しむことができるようにします

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

- 第17項 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします
- 第18項 個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします
- 第19項 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします
- 第20項 誰もが安心してスムーズに移動できるようにします
- 第21項 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします
- 第22項 いつでも安心して水道水が使えるようにします

## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

- 第23項 市民ニーズに基づく行政経営を行います
- 第24項 財源、財産を適正に管理し、配分します

## 第1節 連携型地域社会の形成

### ◆政策1 市民と行政の協働を推進します

政策の評価												
<p>ライフスタイルの多様化や少子高齢化の進展等、社会環境の急速な変化に伴い、地域が抱える課題は複雑かつ多様化しております。計画期間中は、市民活動活性化のため、市と市民団体が連携して事業を実施する協働事業の立ち上げ・連携支援や、市民活動団体が行う事業への助成金交付、新松戸市民活動支援コーナーの開設(平成27年度)を行いました。あわせて地域の課題解決に取り組む人材の育成を目的としたまつど地域活躍塾を開始(平成29年度)し、地域で活動する人材育成に取り組みました。また、地域型連携社会の体制を構築するための基盤整備として、平成28年度に「市政協力委員制度」を廃止し「地域代表者制度」を創設しました。以降15地区で年1回開催される地区意見交換会を通して、町会・自治会と市で地域課題を共有しています。今後は、地域力向上のための取り組みをさらに進めていきます。</p>												

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画		
	計画	348	決算 (実績報告書) 412	計画	515	決算 (実績報告書) 781	計画	858	決算 (実績報告書) 894

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	令和2年度 めざそう値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
1	市民活動(地域活動、NPO活動、ボランティア活動など)に参加している人の割合	26.0%	28.9%	28.7%	40%	—	—	25.2%	未達成	未集計
2	市が協働する事業件数	169件 (19年度)	179件	212件	250件	—	—	256件	達成	257件
3	NPO法人の数(うち認定NPO法人)	114団体	147団体	151団体 (2団体)	150団体	さらに+10団体増をめざす(160団体)	—	149団体 (2団体)	未達成	145団体 (2団体)
4	中間支援分野で活動している団体の割合	8.1%	8.1%	4.9%	25%	—	—	5.1%	未達成	未集計

施策 地域に根ざした協働の基盤づくりを推進します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	314	決算 (実績報告書)	404	計画	505	決算 (実績報告書)	771	計画	822	決算 (実績報告書)	856	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
1	支所・行政サービスセンターの開設日の増や開設時間の延長を行うとともに、総合窓口(ワンストップサービス)についての検討を進めます。		達成		市民センターの施設整備を進めます。		未達成		市民センターを利用しやすい施設にするため、バリアフリー化などの整備を計画的に進めます。また、施設活用の適正化を図り、利用の促進を図ります。		一部達成		-
2	市民自治の基本を示す制度や地域の問題は地域で解決する仕組みを検討します。		一部達成		町会・自治会等の集会所の整備を支援します。		達成		町会・自治会等の団体の活動拠点の確保を支援します。		一部達成		-
3	市政の重要課題について、直接住民が意思決定をする仕組みを用意しておくため、住民投票条例をつくります。		一部達成		地域における連携体制の構築を図ります。		達成		地域の自主的な活動を支援します。		未達成		●
4	地域の団体等の活動場所として、市民センターのバリアフリー化などの整備を進め、ならびに町会・自治会等の集会所整備を支援します。		達成		地域の仕組みづくりについて検討し、モデル事業の試行を目指します。		達成						

施策 協働を推進するための環境を整備します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	34	決算 (実績報告書)	8	計画	10	決算 (実績報告書)	10	計画	36	決算 (実績報告書)	38	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
5	公募型委託制度などの仕組みを検討し、その導入を図ります。		未達成		市民活動団体等と連携したまちづくりを進めるため、新たな制度を検討します。		達成		まつど地域活躍塾を開校し、体験学習を取り入れ、生涯学習とは異なり、より実践的な学習機会を提供することで、修了後すぐに地域でボランティアや市民活動などの社会貢献活動を担う人材を育成します。		一部達成		●
6	地域団体、NPO、市職員が地域課題を共有し、活動につなげるためのまちづくり交流サロン事業を推進します。		一部達成		市民活動を促進するため、市民活動に関する情報を発信するとともに、団体の自立に向けた取り組みを支援します。		達成		市民活動に関する情報を発信するとともに、市民活動の立ち上げや拡充、団体の自立に向けた取り組みを支援します。		達成		●

◆政策2 一人ひとりの人権が尊重される地域社会をつくります

政策の評価												
<p>世界的にも人権問題への意識が高まっている状況で、本市においても「人権が守られている」と感じている市民の割合が増加しています。しかしながら現在においても、女性や子ども、高齢者などの社会的弱者への人権侵害に加え、インターネットによる人権侵害、外国人に対する人権侵害、性的マイノリティに対する人権侵害など、依然として多くの課題が存在しています。これらの課題に対応するため、人権週間での人権講演会の実施や、人権擁護委員及び法務局と協力し各種イベントにブースを出展し、普及・啓発による人権意識の醸成を図りました。引き続き一人ひとりの人権が尊重され、差別や偏見のない明るく住みよい社会の実現を目指します。</p>												

事業費 (百万円)	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画			
	計画	11	決算 (実績報告書)	10	計画	7	決算 (実績報告書)	8	計画	13	決算 (実績報告書)	10

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		5	身の回りで人権が守られていると思っ ている人の割合	45.7%	48.1%	51.7%		60%	—	—

施策 一人ひとりの人権を尊重します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	11	決算 (実績報告書)	10	計画	7	決算 (実績報告書)	8	計画	13	決算 (実績報告書)	10	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
7	人権に関する資料を作成する など、人権啓発事業を推進し ます。		一部 達成	市民の人権意識の向上を図 るため、講演会等を効果的に 開催します。		達成	多様な人権問題に関する市民の 意識を高めます。		達成	-			
8	関係機関との連携を図り、人 権相談機能を充実します。		未達成	市民の人権を守るため、人権 相談をはじめとする国の人 権擁護委員活動を支援しま す。		未達成	人権尊重の市役所をつくるため、 職員の人権意識の向上を図る人 権施策の総合的かつ効果的な推 進を図ります。		一部 達成	-			
9	人権研修及び人権教育・啓発 のさらなる充実を図ります。		一部 達成	職員の人権意識の向上を図 るため、人権施策を総合的か つ効果的に進めます。		未達成							

◆政策3 男女共同参画の地域社会をつくります

政策の評価											
<p>持続可能な活力ある社会を実現するために、あらゆる分野への女性の参画や男性の家庭生活への参画推進が求められています。計画期間中は、女性活躍推進に向けた講座や男性の育児参加推進を目指す講座、広く市民を対象にした講演会、女性の再就職や育児介護との両立に向けた相談事業の実施に取り組んだ結果、目標値を達成しました。今後も指標に掲げた割合をさらに高めることに注力し、全ての女性と男性が個性や能力を発揮できる社会の実現に向けて取り組んでまいります。</p>											

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	23	決算 (実績報告書)	22	計画	25	決算 (実績報告書)	23	計画	44	決算 (実績報告書)	26

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
6	固定的性別役割分担を支持しない人の割合	43.2%	48.0%	50.5%	50%	—	—	57.3%	達成	未集計
7	女性の就業割合	50.3%	61.9%	69.4%	60%	さらに +10ポ イント 増を めざ す (70%)	◆ (KPI)	73%	達成	未集計

施策 男女共同参画のまちづくりを実現します

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略	
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)				
	計画	23	決算 (実績報告 書)	22	計画	25	決算 (実績報告 書)	23	計画		44
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況		
10	女性の就労環境の整備を推進していきます。		未達成	松戸市男女共同参画プランに基づき、市民、事業者、市に対する情報提供などの啓発活動を行い、男女共同参画社会を推進します。		未達成	女性が自立する力をつけ活躍できるように、学習機会の提供や相談体制の充実とともに、男性の家庭生活への参画推進にむけた取組みを実施します。		一部 達成	●	
11	男女共同参画推進グループの、既存団体・新規団体の交流を推進し、ともに活性化していきます。		未達成								

## 第2節 豊かな人生を支える福祉社会の実現

### ◆政策4 健康に暮らすことができるようにします

政策の評価	
<p>本市の健康医療政策は、昨今、コロナ禍での外出控えによる健康機能の低下や、人と人との繋がりが希薄となることで生じる孤立を起因とする問題など、新たな局面への対応が必要と考えます。計画期間中は、市民一人ひとりが自らの健康に関心を持ち、社会参加することを通して、目的を持った生きがいのある暮らしを生み出すよう目指しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、思うような成果がみられませんでした。今後は、健康医療政策がさらなる成果を生むよう努めてまいります。</p> <p>本市は今後さらなる高齢化が見込まれるため、高齢者がいつまでも健康に生きがいや役割をもって社会に参加し、活躍できるような地域社会づくりが喫緊の課題となっています。計画期間中は、シニア交流センターを活用し世代間交流や老人クラブへの支援、高齢者の就労機会を確保するためシルバー人材センターへの支援を行いました。新型コロナウイルス感染症の影響もありイベント等を開催することができなかったため、シニア交流センターの利用者数は減少傾向、シルバー人材センターにおいては、定年延長や再雇用制度の充実化が進む社会的背景等の影響により会員登録数が伸び悩んでいる傾向にあります。今後は、オンライン等を活用したイベントの開催やグリーンスローモビリティを拡充することで、高齢者の地域活動・社会参加を促進するとともに、引き続きシルバー人材センターを通じた就労支援の推進、シニアクラブ(老人クラブ)への活動支援等を続けてまいります。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	3,502	決算 (実績報告書)	2,807	計画	3,144	決算 (実績報告書)	3,048	計画	5,412	決算 (実績報告書)	4,911

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
8	生きがい感を持っている人の割合	79.0%	75.4%	75.5%	80%	—	◆	74.5%	未達成	未集計
9	本人が健康であると思う人の割合	65.9%	63.6%	63.9%	70%	—	—	61.6%	未達成	未集計
10	健康づくりに関する講座やイベントへの参加者数	1,044 人	444人	3,967 人	1,400 人	さらに+ 1,200人 増をめざ す (2,600 人)	—	152人 (R元年度 2,732人)	未達成	193人
11	ホームドクター(かかりつけ医)を持つ人の割合	56.5%	62.9%	63.0% (H25年度 調査)	65%	—	—	63.0%	未達成	未集計
12	多様な世代と交流する機会のある人の割合	5.6%	4.1%	5.3%	10%	—	—	4.4%	未達成	未集計



施策 生きがいを持ちます

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	162	決算 (実績報告書)	143	計画	76	決算 (実績報告書)	53	計画	221	決算 (実績報告書)	209	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
12	シルバー人材センターを引き続き支援するとともに、シニア交流センターを活性化するため、世代間交流や、認知症予防教室を開催します。		達成		シニア交流センターを活用し、高齢者の世代間交流や学習機会の場を充実します。		一部達成		シニア交流センターを活用し、高齢者の世代間交流や学習機会の場の充実を図ります。		一部達成		●
13	/		/		介護支援ボランティア制度の普及啓発を図り、介護予防を推進します。		一部達成		高齢者へ生きがい就労・ボランティア活動等の情報を提供し、社会参加を支援します。		一部達成		●
14					/		/		シルバー人材センターと連携した就労機会の確保を図ります。		一部達成		●

施策 病気を予防し、早期に発見します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	3,244	決算 (実績報告書)	2,614	計画	1,682	決算 (実績報告書)	1,895	計画	2,466	決算 (実績報告書)	2,664	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
15	がん検診や特定健康診査の受診率の向上を図ります。		達成		運動による健康づくりの普及・啓発を図り、運動習慣をもつ市民が増えるよう、環境を整備します。		達成		生活習慣病予防のために運動が大切であることを普及啓発します。		一部達成		●
16	自殺予防対策を充実させるため、対応職員のスキルアップを図り、市民への啓発活動を行います。		達成		がん検診の実施方法や周知方法の改善に努め、がん検診を充実します。		未達成		個別通知等による情報提供や接種勧奨を実施し、予防接種の充実を図ります。		達成		●
17	/		/		/		/		がん検診の実施方法や周知方法を改善し、がん検診の充実を図ります。		未達成		●

施策 病気を治します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	51	決算 (実績報告書)	43	計画	666	決算 (実績報告書)	651	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
18	夜間・休日等救急医療対策事業のあり方を検討します		達成		市立病院の建替えに伴い、夜間小児急病センターを整備します。		達成		夜間における小児急病医療を提供するため365日夜間小児急病センターを運営します。		達成		●
19	/		/		/		/		松戸市の豊富な医療資源・環境の情報を広くPRします。		達成		●

施策 受療環境を整備します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	96	決算 (実績報告書)	50	計画	1,335	決算 (実績報告書)	1,057	計画	2,059	決算 (実績報告書)	1,387	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
20	ジェネリック医薬品の普及促進、レセプト点検の強化、国民健康保険料の収納率向上により、医療費と保険料の抑制に努めます。			達成	市民の健康意識を高めるため、集団検診の充実を図ります。			一部達成	市民の健康意識を高めるため、健診の充実を図ります。			達成	-
21	不妊治療を希望する人に、国、県が助成している補助金の増額を要請し、必要に応じて市独自の補助金を助成します。			達成	ジェネリック医薬品差額通知を送付するなどの普及啓発を行います。			達成	/				

◆政策5 病気や障害、高齢などを理由に生活に支障があっても、自立した生活が送れるようにします

政策の評価	
<p>本市は、今後さらなる高齢化が見込まれ、65歳以上の第1号被保険者が第2号被保険者数を上回る逆転現象が起ると推計されています。このような中、可能な限り住み慣れた自宅や地域で生活し続けるため、地域包括ケアシステムの構築を進めるとともに、地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進が必要と考えます。こうした地域共生社会の実現に向けて、介護・福祉・健康・医療など様々な面から総合的に支援するため、介護予防の一貫として通いの場「元氣応援くらぶ」の推進や介護サービスの充実、複合的な課題の解決のため、福祉まるごと相談窓口の整備、基幹相談支援センターの整備等相談窓口の拡充等を図ってまいりました。今後は、引き続き高齢者、障害者が安心して暮らせる社会とするため、高齢者の介護予防や障害者支援・相談の強化や就労環境等を整備してまいります。</p> <p>本市の高齢者人口の増加にあわせて、より身近な場で相談支援を行えるよう、地域包括支援センターを日常生活圏域に拡充してまいりました。地域包括支援センターの相談窓口としての周知啓発や、地域住民や支援機関との連携した支援を行う中、相談件数は年々増加し、数値目標の達成にいたりました。一方で、地域住民のニーズは複雑化・複合化しており、支援機関が多分野・多機関で連携して支援を行うことが重要となっています。今度も相談窓口の周知を図るとともに、令和3年度より開始された重層的支援体制整備事業の一つとして断らない相談窓口を担い、地域住民や多分野多機関との連携を強化し、高齢者の自立した安心な生活の実現を目指してまいります。</p> <p>本市の生活保護受給者は、平成23年4月時点で5,681世帯8,233人であったものが令和4年4月現在では7,917世帯9,978人となっており、増加の傾向が続いています。このような環境下で、稼働能力を有する者に対する就労支援業務は保護受給者が自立した生活を送るための重要な事業となっています。しかし、保護受給者の高齢化による支援対象者の減少や、保護への依存による就労意欲の低下といった課題に加え、新型コロナウイルス感染症の影響もあり就労支援事業への参加者数は年々減少しており、有効求人倍率に関しましても求人が求職を下回っている大変厳しい状況下にあります。今後は就労支援事業の効果を高めるため、参加者数の多寡のみならず、事業への参加率や就労収入の増加額なども指標に用いて支援の優先順位を検討するなど、より効果的な支援を行うことも必要であると考えます。</p> <p>学習支援に関しては、保護者の収入と子どもの学力の相関関係が指摘されており、生活に困窮している世帯の子どもの学習や社会体験の機会が不足し、貧困の連鎖を生むとされています。このような貧困の連鎖へ陥ることのないよう、学習支援会場を6か所へ増やし、幅広い年齢の子どもが通いやすい環境を整えました。また、家庭や学校以外のサードプレイスとして会場では居場所の提供とカウンセリングを実施しております。今後も多様化する子どもの悩みに寄り添った支援ができるよう、引き続き各種取り組みを推進してまいります。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	841	決算 (実績報告書)	748	計画	1,469	決算 (実績報告書)	1,728	計画	10,188	決算 (実績報告書)	8,665

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		13	日常生活に対して不安を感じていない人の割合	3.0%	5.1%	3.9%		3%	さらに+3ポイント増をめざす(6%)	—
14	地域包括支援センター・在宅介護支援センター相談件数	20,308件	20,052件	46,623件	29,000件	さらに+11,000件増をめざす(40,000件)	—	92,827件	達成	104,788件

施策 必要ときに介護が受けられます

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	216	決算 (実績報告書)	220	計画	150	決算 (実績報告書)	198	計画	1,488	決算 (実績報告書)	1,107	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
22	高齢になっても、介護が必要にならないように、民間スポーツクラブなど多様な事業者による魅力ある介護予防プログラムを導入するとともに、健康な高齢者を対象とした運動教室は、NPOとの協働にシフトしていきます。		達成	認知症についての普及啓発を行うなど、認知症対策を推進します。		達成	高齢者が気軽に通える徒歩圏内に場と機会などの支援環境を整備し、誰もが介護予防に取り組める仕組みを構築します。		一部達成	●			
23	障害のある方に対する権利擁護を推進し、必要なサービスを受けられるようにします。		達成	障害者がワンストップで総合相談が受けられるよう、基幹相談支援センター機能の充実を図ります。		達成	居住系・在宅系それぞれの介護施設等の整備を進めます。		一部達成	●			
24	障害福祉サービスについて、業務内容を精査します。		一部達成	障害者の一般就労や障害者就労施設等における工賃向上の取り組みなど、障害者の就労を支援します。		達成	介護事業所等に就労を希望する者に対して、働きながら資格取得ができるよう支援します。		一部達成	●			
25	/			/			就労により、障害者が地域で生きがいをもって生活できるよう、関係機関と連携し職場への定着支援を行います。		—	●			
26	/			/			障害者がワンストップで総合相談を受けられるよう、基幹相談支援センター機能の充実を図るとともに、身近な相談拠点を整備します。		達成	●			

施策 必要ときに生活の援助が受けられます

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	515	決算 (実績報告書)	489	計画	518	決算 (実績報告書)	512	計画	954	決算 (実績報告書)	841	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
27	稼働年齢にあり就労可能な生活保護受給者の就職支援に向けて、就労支援プログラムの強化及びハローワークや民間企業との連携を図ります。		達成	ハローワークとの連携強化、情報の共有化を図り、稼働年齢層で就労可能な被保護者に対して、効果的かつ効率的な就労支援を行います。		未達成	就労支援対象者ごとの目標値に応じた効果的・効率的な支援を行うとともに、就労準備支援事業により、対象から溢れていた層の開拓を行うなど支援体制の強化を図ります。		未達成	●			
28	/			生活保護の適正な実施を図るため、専従チームを組織し、不正受給防止対策を強化します。		達成	生活困窮世帯及び生活保護世帯の子どもが貧困の連鎖に陥らないよう、学習支援及び居場所の提供を行います。		一部達成	●			

施策 必要ときに必要な人がサービスを受けられる体制を確立します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	110	決算 (実績報告書)	39	計画	755	決算 (実績報告書)	983	計画	7,645	決算 (実績報告書)	6,580	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
29	認知症サポーターなどの見守り活動、一声運動などのほか、高齢者支援連絡会を充実し、地域の専門職や事業所をつなぐことで、地域福祉を充実します。		一部達成	地域包括支援センターを拠点に、地域における高齢者支援の充実を図ります。		達成	災害発生時、避難行動要支援者の救護や避難支援の体制づくりを地域が協力して行えるようにします。		未達成				●
30	要援護者の台帳を整備し、地域包括支援センターや中核地域生活支援センターを充実し、福祉相談窓口のワンストップ化を進めるとともに、地域で活躍するコミュニティソーシャルワーカーを養成します。		達成	災害時に備えるために、避難行動要支援者の避難支援体制を整備します。		達成	認知症に関する正しい知識の普及啓発、認知症の人の見守り、早期対応など支援体制の充実を図ります。		達成				●
31	/			/			独居高齢者等の安否確認、異常の早期発見体制の充実を図ります。		一部達成				●
32	/			/			地域包括ケアシステムの構築を実現するために、地域支援事業(多様なサービス、介護予防普及啓発、在宅医療・介護連携推進、生活支援サービス体制整備、地域包括支援センター等)を拡充します。		達成				●

施策 死者を弔います

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	46	決算 (実績報告書)	35	計画	101	決算 (実績報告書)	137	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
33	/			北山市民会館及び斎場の老朽化による建て替え計画を検討します。		達成	斎場施設の長寿命化を図るため、計画的に改修工事を行い、火葬機能の維持、向上を検討します。		達成				-

◆政策6 安心して子どもを生み、健やかに育てることができるようにします

政策の評価												
<p>近年、少子化の進行や女性の社会進出、地域社会のつながりの希薄化等、子どもや子育て家庭が置かれている環境は日々変化していることから、子ども・子育て支援に対するニーズは多岐にわたっています。こうした中、本市では仕事と育児の両立や、子どもの健やかな成長を支援するため、小規模保育施設等の整備を進め、保育量の拡大を図り、平成28年からは6年連続で待機児童ゼロ(各年4月1日時点、国基準)を達成しました。さらには、小学生が放課後に多様な学び・体験の場として、また保護者の就労時間中、安全・安心に過ごせる居場所として放課後児童クラブと放課後KIDSルームの一体的な推進を図り、放課後KIDSルームについては、市内45校全ての小学校で設置が完了しました。中高生の居場所についても、東松戸複合施設内に松戸市青少年プラザを開設するなど、家庭や学校以外の第3の居場所を拡充しました。</p> <p>さらに、子育ての負担や不安を軽減するため、地域子育て支援拠点施設を新たに設置し、全ての施設で市認定の子育てコーディネーターが様々な悩みや相談を受けるとともに、地域の子育て支援施設や専門機関につなぐなど、支援機能の充実を図りました。他方で、産後ケア事業の導入のほか、「親子すこやかセンター」、「子ども家庭総合支援拠点」を設置するなど、妊娠・出産期から子育て期に至るまで切れ目なく支援する体制を構築しました。こうした取組みにより、「子育ての満足度」及び「就労希望があるが保育サービスが利用できないため就労していない人の割合」については目標値を達成しました。昨今は、新型コロナウイルス感染症の流行等により、子ども・子育て支援のニーズはこれまで以上に多様化・複雑化していることから、今後は関係機関との連携をより一層強化するとともに、総合的かつ重層的な支援を展開していく必要があります。</p>												

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	17,871	決算 (実績報告書)	16,410	計画	4,139	決算 (実績報告書)	4,669	計画	5,938	決算 (実績報告書)	12,252
※計画・決算とも一部再掲分含む												

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		15	子育ての満足度	79.0%	91.4%	91.9%		90%	さらに 1.4ポイント 増をめざす (91.4%)	—
16	就労希望はあるが保育サービスが利用できないため就労していない人の割合	6.7%	6.9%	3.2%	5%	—	—	6.2%	未達成	4.2%
17	合計特殊出生率	1.29 (20年)	1.30 (24年)	1.38 (H27)	1.33	さらに 0.27増 をめざす (1.60)	◆	1.28 (令和元年)	未達成	1.23 (令和2年)

施策 安心して出産できるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	178	決算 (実績報告書)	173	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
34	特定不妊治療費助成事業の情報提供・周知の充実を図ります。		一部達成										●
35	産後ケア事業の継続と充実を図るとともに、全妊婦に事業を周知します。		達成										●

施策 健やかに子どもを育てるようにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	98	決算 (実績報告書)	99	計画	763	決算 (実績報告書)	937	計画	3,395	決算 (実績報告書)	6,273	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
36	子どもを取り巻く地域や行政が連携し、児童虐待の早期発見、早期対応を図ります。		一部達成		子育て環境を把握するため、乳幼児健診の充実を図り、乳幼児の健康を保持します。		達成		生後4か月までの赤ちゃんがいる全ての家庭を保健師・助産師が訪問し、育児の相談を受け、子育て支援の情報を提供するなど、虐待の予防を図ります。		達成		●
37	子どもフォーラムや若者と大人の意見交換会を開催し、子どもたちが地域と将来に関心をもてるようにします。		達成		児童発達支援センターの特徴を活かし、地域における障害児支援を強化します。		一部達成		親子すこやかセンターにおける支援体制を充実し、妊娠期から子育て期にわたるまでの様々なニーズに対して相談を受け、関係機関と連携を図り支援します。		一部達成		●
38					地域や行政が連携し、児童虐待の早期発見、早期対応を図ります。		達成		こども発達センターの特徴を活かし、地域における障害児支援の充実のために、療育相談・指導の機能を強化します。		一部達成		-
39					地域における子育て支援活動の促進を図ります。		達成		児童虐待の深刻化を防ぐため、関係機関との連携を強化します。		達成		●
40					子どもが安心して過ごすことができる地域をつくります。		未達成		養育に不安を抱える家庭が必要ときに必要な支援が受けられるようにします。		一部達成		●
41									子どもの貧困対策に資する支援を実施・充実するため、全庁的に連携を図り、総合的な計画を策定します。		達成		●
42									総合相談体制の構築や経済的支援の充実など、ひとり親家庭への支援を充実します。		達成		●
43									子育て世代の定住と流入を促進するために、市の子ども子育て支援を積極的にPRします。		一部達成		-
44									子どもの育ちを支えるために、子どもや保護者に関する課題を共有し、幼・保・小の連携を推進します。		達成		●
45									安全な居場所、子どもの成長支援の場、保護者の仕事と育児の両立支援の場を提供するため、放課後児童クラブと放課後KIDSルームの一体的な推進を図ります。		達成		●
46									中高生が将来親となる準備として、乳幼児とのふれあいの場を充実させるため、実施協力校を増やします。		一部達成		●

47			子どもが安心して過ごすことができる児童館機能を持った施設の機能・事業のさらなる充実を図ります。	達成	●
48			こどもの遊び場を有効活用した事業の充実を図ります。	未達成	●
49			スポーツや文化活動などの様々な分野で努力、活躍している子どもたちの夢を支援します。	一部達成	-

施策 家庭と仕事を両立できるようにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	17,773	決算 (実績報告書)	16,311	計画	3,376	決算 (実績報告書)	3,732	計画	2,365	決算 (実績報告書)	5,806	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
50	東部地域など保育需要が増えている地域に保育所を誘致します。		未達成		児童の安全を確保するため、公立保育所の耐震化を図ります。		達成		預かり保育を実施する幼稚園の体制の充実を図ると同時に、保育所と幼稚園で同じ時間利用した場合の負担が同程度となるように利用者補助を行います。		達成		●
51	多様なニーズに合わせて「一時預かり事業」「特定保育事業」「休日保育」などの保育サービスの拡充を図ります。		一部達成		待機児童の解消を図るため、民間保育所の誘致や小規模保育の拡充を図ります。		達成		潜在保育士の再就職や保育士資格の取得を支援するなど、保育士の確保を図るほか、保育周辺業務に従事する職員による保育士の負担軽減、利用支援コンシェルジュによる小規模保育事業等の巡回支援、各種研修等を実施します。		達成		●
52	民間活力をの導入を視野に入れて公立保育所の耐震化を推進します。		一部達成						認可保育所や小規模保育事業所を整備し、保育の受け皿を増やします。		未達成		●
53	国の「子ども・子育て新システム」のモデルをめざして、幼保一体化や、子育てしやすい街づくりのための施策を検討します。		達成										
54	駅前型子育て施設の設置推進を図ります。		一部達成										
55	保護者の就労の有無に関わらず、全ての小学生が安全にすごせる「放課後の居場所」を増やします。		一部達成										



◆政策7 市立病院として高度で良質な医療を提供します

政策の評価	
<p>公立病院を取り巻く環境は、医師・看護師等の不足、人口減少や少子高齢化の進展に伴う医療需要の変化を背景とする厳しい状況が続いており、持続可能な地域医療提供体制を確保するための取組みが求められています。このような状況の中、病院事業では高度で良質な医療を提供するため、①地域の中核的な病院としての機能の充実、②患者主体の医療の推進、③病院経営基盤の充実という3つの課題に取り組んできました。</p>	
①地域の中核的な病院としての機能の充実	<p>旧国保松戸市立病院(以下「旧市立病院」という。)は、昭和60年度に三次救命救急病院として指定を受け、高度急性期病院として地域の中核病院としての役割を担ってきました。平成25年度には地域医療機関との連携を積極的に推進し地域医療支援病院として承認されたほか、平成28年度には東葛北部保健医療圏で唯一の地域周産期母子医療センターの認定を受け、ハイリスク分娩や早産など、分娩リスクの高い妊婦を積極的に受け入れるなど、中核病院としての機能を強化してきました。</p> <p>平成29年12月には免震構造を備えた松戸市立総合医療センター(以下「総合医療センター」という。)へ新築移転し、災害拠点病院としての機能を強化しました。また、平成23年度には21科だった診療科目を令和3年度末時点で37科まで増やし、専門性の高い医療を提供できる体制を整えてきました。</p>
②患者主体の医療の推進	<p>旧市立病院では人員の拡充を図り、手厚い看護配置を実現したことで平成25年度に7対1入院基本料を取得しました。また、総合医療センターでは病室を6人部屋から4人部屋としたことで療養環境が大きく改善され、また、CTやMRIなどの検査機器や、強度変調放射線治療が可能な放射線治療装置(リニアック)の導入など医療機器の更新を進めた結果、患者満足度の向上に繋がりました。</p> <p>福祉医療センター東松戸病院(以下「東松戸病院」という。)では、平成25年度に回復期リハビリテーション病棟、平成27年度に地域包括ケア病床と緩和ケア病棟を新設し、回復期・慢性期の患者に寄り添った医療提供体制を構築しました。また、平成30年度には訪問診療を開始し、地域に根ざした医療提供体制の構築に努めてきました。</p>
③病院経営基盤の充実	<p>病院事業では、「松戸市立病院改革プラン」及び「松戸市病院事業経営計画(第1次・第2次)」を策定し、経営改善に向けた取組みを推進してきました。</p> <p>旧市立病院及び総合医療センターでは、総合的かつ専門的な急性期医療の提供体制を構築することで、令和2年度には総合入院体制加算2を取得し医療収益の増加を図りました。</p> <p>東松戸病院では経営の健全化のため、病棟再編等により医療収益の増収、医療費用の削減を行い、経営状況の改善を図りました。</p> <p>令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症の影響で両病院とも医療収益が大幅に減少し、多くの指標において目標の達成が困難になりましたが、総合医療センターでは新型コロナウイルス感染症患者の対応に尽力しながらも経営努力を継続した結果、後期基本計画策定時には入院:53,930円、外来:14,611円だった診療単価が、令和3年度には入院:74,500円、外来:21,779円へ大幅に改善し、10年ぶりに経常収支黒字化を達成しました。</p> <p>一方、東松戸病院では、新型コロナウイルス感染症の影響に加え施設の老朽化、耐震性能の脆弱さからこれ以上福祉医療センターを存続させることは難しく、令和4年3月議会にて「令和6年3月末をもって福祉医療センターを廃止する」旨の条例改正が議決されました。</p>
今後の病院事業	<p>今後は令和4年度4月からの松戸市総合計画にあるとおり、地域の中核病院として高度急性期医療を安定して提供できるよう、経営の効率化による持続可能な病院経営に取り組みます。</p>

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	24	決算 (実績報告書)	21	計画	14,601	決算 (実績報告書)	8,758	計画	17,118	決算 (実績報告書)	16,970

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
18	患者満足度	58.2%	58.7%	78.9%	60%台	さらに+30ポイント増をめざす(90%台)	—	90.6%	達成	85%
19	平均在院日数	13.7日	12.0日	13.0日	11.5日	—	—	12.1日	未達成	11.5日
20	紹介・逆紹介率	紹介 47.7% 逆紹介 30.3%	紹介 59.5% 逆紹介 90.3%	紹介 65.2% 逆紹介 108.5%	紹介 60% 逆紹介 30%	逆紹介は、さらに+70ポイント増をめざす(100%)	◆ (KPI)	紹介 65.8% 逆紹介 118.4%	達成	紹介 69.0% 逆紹介 126.0%
21	一般病床利用率	80.7%	71.0%	75.4%	90%	—	◆ (KPI)	68.3%	未達成	69.0%
22	年間手術件数	4,319件	3,808件	4,042件	4,550件	—	—	4,203件	未達成	4,260件
23	経常収支比率	100.5%	98.5%	96.2%	100%	—	—	97.5%	未達成	101.0%

施策 地域の中核的な病院としての機能を充実します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	2	決算 (実績報告書)	1	計画	14,356	決算 (実績報告書)	8,606	計画	16,873	決算 (実績報告書)	16,905	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
56	地域の「かかりつけ医」を支援する病院として、地域医療の質の向上のための研修や医療提供の支援を推進します。		達成		循環型地域医療連携を推進するための研修や医療提供の支援を行います。		達成		高度医療、救急医療を将来に渡り提供するため、新病院を開院します。		達成		●
57					新病院を建設し安全安心な医療を提供します。		一部達成		病院事業の今後のあり方を検討し、病院事業整備構想を策定します。		一部達成		●

施策 患者主体の医療を推進します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	10	決算 (実績報告書)	8	計画	199	決算 (実績報告書)	108	計画	203	決算 (実績報告書)	46	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
58	医師、看護師、コ・メディカル等必要な人材を確保し安定した医療体制を維持します。		達成		安定した医療体制を維持するため、医師、看護師、コ・メディカル等必要な人材を確保・育成します。		達成		医療従事者(初期研修医など)の新たな確保と人材育成を行います。		達成		●
59	ボランティアやNPOにより来院者が利用し易くなるような環境整備に貢献する事業を実施し、市民の病院を市民と相互で支える協働事業を推進します。		達成		市民との協働事業を推進するため、ボランティアやNPOとの協力により来院者が利用し易くなるような環境を整備します。		未達成						

施策 病院経営基盤の充実を図ります

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	12	決算 (実績報告書)	12	計画	46	決算 (実績報告書)	44	計画	42	決算 (実績報告書)	19	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
60	柔軟でアクティブな経営機能を備えた病院のあり方を検討します。		達成		経営の自立化、安定化、経営基盤の強化を図るため、戦略的な経営マネジメントを確立させます。		未達成		市立病院の戦略的な経営マネジメントを確立し、収益体質を強化します。		未達成		-
61	戦略的な経営マネジメントを確立させ、経営の自立化、安定化、経営基盤の強化を図ります。		達成										

### 第3節 次代を育む文化・教育環境の創造

#### ◆政策8 子どもたちが自らの将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得られるようにします

政策の評価	
<p>子どもたちを取り巻く環境は、少子化、貧困、虐待、家族のかたちの変化、インターネットの急速な普及など複雑に変化するとともに、グローバル化、SDGsなどへの新しい取り組みが必要とされています。加えて、新型コロナウイルス感染症の拡大が児童生徒の学校教育活動に大きな影響を与えており、従前の学校教育システムでは困難とされる課題への対応が求められています。</p> <p>小中学校全校が国の教育課程認定校として実施している言語活用科での実践、GIGAスクール構想によるICT教育の推進、耐震工事、普通教室冷房化、トイレ様式化等の施設環境整備、「学力・グローバル・部活動」を軸とした市立松戸高校改革を始めとする様々な取り組みにより、目標を持ち、授業が楽しいと感じている児童生徒の割合は増加しました。</p> <p>子どもたちが自ら将来の目標を持ち、その実現に必要な知識や経験を得て、個性と創造性を備えた自立した人間として成長できるよう、地域、家庭と連動した新たな学校教育システムづくりに取り組んでまいります。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画		
	計画	7,118	決算 (実績報告書) 7,779	計画	9,728	決算 (実績報告書) 14,962	計画	4,554	決算 (実績報告書) 3,853

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		24	目標をもって学校生活をしている児童生徒の割合	73.7%	78.3%	78.8%		75%	さらに+5ポイント増をめざす(80%)	—
25	授業が楽しいと感じている児童生徒の割合	59.3%	70.2%	64.0%	65%	さらに+6ポイント増をめざす(71%)	—	69.9%	未達成	67.2%
26	学校での「心の豊かさ」を育む体験活動の実施回数	1,887回	1,940回	2,120回	2,000回	—	—	1,855回	未達成	2,468回

#### 施策 基礎基本を習得します

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)			
	計画	665	決算 (実績報告書) 540	計画	910	決算 (実績報告書) 813	計画	2,299	決算 (実績報告書) 1,808	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	
62	長期的な視野に立った実効性のある教育プログラムにより、確かな学力と豊かな人間性を育みます。		一部達成	小中連携を深め、言語活用科等本市独自の取組みを推進し、児童・生徒の学力向上を図ります。		達成	小中学校で使用する言語活用科授業指導案の数を増やし、言語活用科の充実を図ります。		一部達成	●
63	英語・言語技術を軸にした小中一貫カリキュラムを構築します。		達成	きめ細やかな指導により児童生徒の学力向上を目指します。		一部達成	特色ある学校づくりを支援するため、小中学校に人材派遣を効果的にを行います。		一部達成	●
64	スタッフ派遣事業をはじめとした人材派遣事業を再構築し、児童生徒の学力向上を目指します。		達成	安心安全な学校づくりを推進します。		一部達成	老朽化が進み安全に使用することができない学校体育備品を更新します。		一部達成	●

65		不登校児童生徒への相談や支援体制の充実を図ります。	未達成	不登校児童生徒を減少させるため、早期からの教育相談・支援体制を構築します。	一部達成	●
66		特別支援学級を計画的に設置します。	一部達成	知的障害特別支援学級、自閉症・情緒障害特別支援学級の新たな設置に向けた体制を整備します。	達成	●

施策 一人ひとりの個性にあった教育が受けられます

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	197	決算 (実績報告書)	329	計画	49	決算 (実績報告書)	49	計画	154	決算 (実績報告書)	157	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
67	特別支援教育を一層充実します。	達成	大学との連携・相互協力の体制づくりを進めます。	達成	市立高校の今後のビジョン策定に取り組み、特色ある教育活動を推進します。	未達成	●						
68	白樺高原荘を廃止します。	達成	明確な経営理念を持った人材の登用、特色ある教育活動の研究を進めます。	達成	大学等と連携して交流・講演会・研修などを行い、高校教育を充実させます。	一部達成	●						
69	スポーツや音楽活動をはじめ魅力ある市立高校とするための改革を推進します。	達成	市立高校の教育センター的機能(義務教育との連携・相互協力)の充実を図ります。	達成	高校教員による小中学校教員研修・部活動講習・海外研修報告会等を行い、小・中学校との連携を充実させます。	未達成	●						

施策 安全な環境で安心した教育が受けられます

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	6,256	決算 (実績報告書)	6,910	計画	8,769	決算 (実績報告書)	14,100	計画	2,101	決算 (実績報告書)	1,888	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
70	学校の耐震化および施設設備の安全対策を推進します	達成	学校の芝生化の推進を図るなど、施設環境の整備を進めます。	達成	児童生徒が安全で安心に学習や生活ができるよう、老朽化した学校施設の整備を進めます。	一部達成	●						
71	安全・安心な学校づくりを推進します	達成	小中学校の耐震化や施設の整備を推進します。	達成									
72	保護者・地域住民などによる学校教育支援のための仕組みや組織づくり、人材発掘を推進します	一部達成	小中学校の冷房化を推進します。	達成									
73	宅地開発等に伴う地域的な児童生徒数の増加への対応のため学校の増築や新設を実施します	一部達成	教育環境を整備するため、(仮称)関台小学校を新設します。	達成									
74	学校施設の教育環境の改善を推進します	一部達成											

◆政策9 生涯学習やスポーツを楽しむことができますようにします

政策の評価											
<p>生涯学習政策では市民の生涯にわたる「学び」を支え、未来を担う市民を育成することを目的として、子どもから大人まで自由に学べる環境づくりや学びのきっかけとなる機会や体験の充実に努めてきました。図書館や文化ホールをはじめとする学びの拠点の整備充実では、令和3年12月に東松戸複合施設内に図書館東松戸地域館を開館し、貸出や情報提供機能に加えてインターネット環境の整備やハンディキャップサービスの提供などにより、地域の中核となる図書館をめざしています。また、文化ホールではWiFi等が利用できる生涯学習サロンを開設し、個人の学びを支えるとともに、子ども部と連携し中高生の居場所を開設しています。</p> <p>学びの機会の充実としては、生涯学習の講座体系を見直し郷土愛の醸成につながる歴史や文化のほか防災やまちづくりなど、松戸市の未来を担う市民の育成や活動のきっかけづくりを図りました。また、青少年会館では子どもたちの体験や学びの機会を充実するとともに、子どもたちが自由に日常的な利用ができるように各室の開放を拡大しています。</p> <p>スポーツの充実については、市民が気軽にスポーツに親しめるように各種教室等の開催などにより参加機会を増やすとともに、運動公園の改修工事など既存施設の改修等を実施してきましたが、今後もスポーツ施設の整備充実が課題となっています。スポーツ振興の柱となる「松戸市スポーツ振興計画」を策定によりスポーツを楽しむ環境づくりを進めてまいります。</p>											

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	845	決算 (実績報告書)	903	計画	552	決算 (実績報告書)	367	計画	1,963	決算 (実績報告書)	927

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		27	学習活動を行っている市民の割合	39.8%	39.0%	36.5%		50%	—	—
28	学習活動の成果を地域社会で活かしている市民の割合	66.1%	58.9%	59.4%	75%	—	—	61.5%	未達成	未集計
29	目的をもって部活動をしている児童生徒の割合	77.6%	80.9%	84.6% (H27年度)	90%	—	—	85.6%	未達成	81.7%
30	スポーツを行なっている市民の割合	35.9%	34.4%	34.7%	50%	—	—	35.6%	未達成	未集計

施策 学習したい人が生涯にわたり学習できるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略	
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)				
	計画	818	決算 (実績報告書)	828	計画	2	決算 (実績報告書)	2	計画		319
取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況			
75	市民が主体となる学習活動を推進し、まちづくりを担う人材を育成します。	達成	地域と連携し市民が主体となる学習活動を推進します。	達成	市民自主企画団体への講座の企画立案、講座開催手順についてのアドバイスを行い、市民が主体的に学習活動を行えるよう支援します。	未達成	未達成	-			
76	生涯学習活動機能の充実を図るため社会教育施設の再編を検討するとともに、生涯学習センター構想用地の有効活用を検討します。	一部 達成	生涯教育施設を再編し、生涯学習センターの計画策定に着手します。	未達成	図書館機能を中核とする市民の学びの支援や発表の場を提供する複合施設の整備を検討するとともに、社会教育施設の機能の充実を図ります。	一部 達成	-				
77	近年の社会情勢や市民の学習機会を取り巻く多様な状況の変化に伴い、これからの生涯学習社会を支える情報の拠点としての図書館のありかた、図書館ビジョンの策定を検討します。	一部 達成	新たな図書館の整備に向けた、計画の策定に着手します。	達成	様々な課題を解決する場であるフューチャーセンターを活用し、分野横断的な視点から、市民や事業者等と連携し、誰もが自分らしく創造的に「働く」を考える学びの場を充実させます。	未達成	●				

施策 子どもたちが健全に社会参加活動ができるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	32	決算 (実績報告書)	25	計画	56	決算 (実績報告書)	32	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
78	放課後・休日の子どもの学習活動を促進するため、社会教育施設等やスポーツ施設の無料化を進めます。		達成		学校のニーズに基づく学校支援活動を通し、生涯学習の場を提供します。		一部達成		保護者が子どもの発達段階に応じた子育ての学習や、親同士の仲間づくりができる場を提供し、家庭教育力の向上を支援します。		未達成		●
79					家庭教育を充実させるため、「家庭教育支援チーム」を設置し、支援体制の充実を図ります。		未達成		地域住民等が参画する学校支援活動を組織的に実施することを希望する中学校区に、学校支援地域本部の設置を進めます。		達成		●
80					青少年の社会参加活動を推進するため、体験活動のできる機会を充実します。		達成		講座等を開催し、青年同士の出会いや仲間づくりの機会が増えるよう支援します。		未達成		●

施策 スポーツをしたい人がスポーツをできるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	27	決算 (実績報告書)	75	計画	518	決算 (実績報告書)	340	計画	1,588	決算 (実績報告書)	888	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
81	生涯スポーツ社会の実現に向け、総合型地域スポーツクラブの設立を支援します。		一部達成		総合型地域スポーツクラブの設立を支援し、市民がいつでもスポーツ活動ができる場の充実を図ります。		未達成		耐震や老朽化の改修を中心に、スポーツ施設の整備を進めます。		一部達成		●
82	ニーズの減少しているプールは撤退します。		達成		スポーツ施設を計画的に整備し、スポーツのできる環境を整えます。		達成		市内各地域で教室等のスポーツができる機会の充実を進めます。		未達成		-

◆政策10 国際的な広い視野と平和を愛する心が生まれ、松戸の歴史や文化・伝統が保持され、後世に伝えられるようにします

政策の評価												
<p>本市には外国人住民が1万7千人近く居住しており、全国的に見ても外国人比率の高い自治体であるため、(公財)松戸市国際交流協会が主催する外国人市民との交流を行うイベントの充実、国際交流員による外国文化の紹介等を通じ、日本人市民と外国人市民の交流の活性化を行いました。また、多言語対応として、行政通訳を配置の他、モバイル通訳機及び電話通訳を導入しました。併せて、多言語版生活ガイドブックの更新や市の公式ホームページにて多言語での情報提供も行い、外国人市民の暮らしの満足度の向上を図りました。今後も意識啓発、社会参画支援など、多文化共生に向けた多様な取り組みを展開してまいります。</p> <p>世界平和都市宣言の認知度については全期間を通してめざそう値を上回る結果となり、次の世代に着実に継承し、また世界平和にも目を向けた取り組みを行ったことで、平和意識の高揚を図ることができたものと考えております。しかし、第6次実施計画の目標数の平和事業への参加者数「1,300人」については、令和元年度は平和語り部の市内小中学校からの応募が少なく、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により実施予定の事業が中止または延期となったため、目標を達成することができませんでした。</p> <p>文化施策としては、博物館や戸定歴史館を歴史文化の拠点として、松戸市の歴史文化資源の魅力や大切さを発信してきました。博物館では、縄文時代から3万年の歴史を伝える展示のほか博学連携による子どもたちの作品展「博物館アワード」を行っています。また戸定歴史館では、平成27年に戸定邸庭園が国の名勝指定を受け、研究の成果や収蔵品・資料を活用して展示企画の充実を図るとともに、市民にとって身近な文化施設として、さまざまなイベントを開催しています。令和4年度からは、2館の連携により「デジタルミュージアム」を開設し、各館の所蔵品をわかりやすく魅力的にインターネット上で体験できるようにしています。</p> <p>文化行政を総合的に進めるために、松戸市立博物館・戸定歴史館を含む「文化財保存活用課」を新設し、「文化財保存活用地域計画」を策定することにより、文化財が適切に保存・活用できる事業を展開します。また、課題であった施設の改修や常設展示の見直しと新たな展示空間の創設のため「松戸市立博物館リニューアル基本構想・基本計画」を策定し、「こどもミュージアム」を常設整備するなど、新しい展示空間の創設と施設の計画的な維持管理・長寿命化を図るとともに、戸定邸の保存活用計画を策定して、必要な整備・修繕・管理等を行いながら、文化的資産・価値を保存し、適切な公開活用を行います。</p>												

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画		
	計画	282	決算 (実績報告書) 285	計画	1,544	決算 (実績報告書) 1,507	計画	4,579	決算 (実績報告書) 3,289

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
31	史跡や神社、仏閣など歴史・伝統文化遺産の満足度	18.2%	17.0%	19.1%	20%	さらに+2ポイント増をめざす(22%)	—	21.8%	未達成	未集計
32	文化・芸術に親しむ市民の割合	48.4%	43.7%	41.5%	50%	—	◆ (KPI)	47.7%	未達成	未集計
33	外国籍市民と交流している人の割合	3.3%	2.1%	3.6%	5%	—	—	4.3%	未達成	未集計
34	外国人市民で暮らしに満足している割合	82.7%	82.5%	79.1% (平成26年度データ)	85%	—	—	79.3%	未達成	未集計
35	世界平和都市宣言の認知度	52.7%	68.9%	78.0%	60%	—	—	74.5%	達成	69.6%

施策 固有の文化・伝統に触れることができるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)			
	計画	270	決算 (実績報告書) 272	計画	46	決算 (実績報告書) 34	計画	2,186	決算 (実績報告書) 769	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	
83	博物館、戸定歴史館の展示内容を改良するとともに、市保有の美術品の展示を増やします。		達成	文化資源を活かすため、博物館の企画展等の充実を図ります。		達成	重要文化財や名勝を核とした国際観光拠点をめざし、戸定が丘歴史公園及び戸定歴史館の整備や企画展等の充実を図ります。		一部達成	●
84				戸定歴史館の企画展等の充実を図ります。		達成	来館者の安全を確保し、文化資源を活用するため、博物館の施設改修と展示企画の充実を図ります。		一部達成	-

施策 文化・芸術活動を振興します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	3	計画	1,368	決算 (実績報告書)	1,357	計画	2,132	決算 (実績報告書)	2,249	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
85	松戸の文化芸術を育む環境をつくるため、文化芸術の振興を図るための基本的な方針を検討します。		達成		文化会館及び市民劇場を計画的に修繕・整備します。		一部達成		生涯学習情報提供システム(まっどまなびいネット)を活用し、より積極的な生涯学習情報の発信を進めます。		未達成		●
86					インターネット等のメディアを活用し、生涯学習関連情報を積極的に発信します。		達成		松戸の美術家の紹介及び発表の機会と場を充実させるため展覧会を開催します。		一部達成		●
87											文化会館及び市民劇場の舞台機構や躯体、設備等について必要な修繕を実施します。		達成

施策 国際化の推進と平和意識を高めます

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	12	決算 (実績報告書)	10	計画	130	決算 (実績報告書)	116	計画	261	決算 (実績報告書)	271	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
88	(財)松戸市国際交流協会と連携し、在住外国人への主要言語(英・中・韓・西・葡)による情報の提供を充実します。		未達成		外国人への情報提供など、国際交流協会の取り組みを支援します。		達成		松戸市における多文化共生を推進し、市内在住の外国人市民が快適な日常生活を送れるようにするため、国際交流協会が行う事業の支援の拡大を図ります。		一部達成		●
89	戦争体験を風化させないよう次の世代へ着実に継承し、世界平和にも目を向けた取り組みを行います。		未達成		戦争体験を風化させないための取り組みを進めます。		達成		文化・経済など様々な分野で連携が可能な海外の都市をターゲットに、松戸市の知名度の向上と魅力の発信を図ります。		一部達成		●
90									平和の大切さや戦争の悲惨さなど平和意識が薄れていくことのないよう、次の世代に着実に継承し、また世界平和にも目を向けた取り組みを行うことで、平和意識の高揚を図ります。		一部達成		-



## 第4節 安全で快適な生活環境の実現

### ◆政策11 災害に対する不安を減らすようにします

政策の評価			
<p>現在、首都直下地震の発生や大規模な風水害が懸念されており、市として、マイタイムラインの作成、水害ハザードマップ等の配布を行っています。また、パートナー講座等を行い市民の防災意識の向上に取り組んだところであり、今後もパートナー講座等の啓発活動を実施してまいります。</p> <p>自主防災組織を構成する市民の高齢化が懸念される中、コロナ禍の影響もあり、訓練の実施率が低下してしまいました。感染拡大対策を講じ、ウイズコロナの視点で、実施可能な訓練を促進してまいります。</p> <p>市から発信するSNSやマイタイムライン、水害ハザードマップ等の紙媒体を配布するとともに、今後も法改正等のタイミングに合わせ、市民一人ひとりへの防災意識の啓発を行うとともに、自助、共助の対応体制の確立をするため、自主防災組織の必要性を訴えてまいります。</p>			

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	455	決算 (実績報告書)	236	計画	285	決算 (実績報告書)	318	計画	135	決算 (実績報告書)	139

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
36	災害に対して自ら対策を講じている人の割合	70.3%	76.9%	80.4%	80%	さらに+10ポイント増をめざす(90%)	—	81.4%	未達成	未集計
37	総合防災訓練への対象団体の参加率	81% (47/58団体) (19年度)	97.1%	100%	100%	—	—	—(感染症拡大防止のためお声かけしなかった)	未達成	— (感染症拡大防止のためお声かけしなかった)
38	自主防災組織の訓練実施率	51.0% (19年度)	69.0%	60.5%	64%	さらに+13ポイント増をめざす(77%)	—	7.8% (感染症拡大防止のため開催が減少)	未達成	2.3% (感染症拡大防止のため開催が減少)
39	自主防災組織の結成率	87.3%	78.8%	85.6%	100%	—	—	88.5%	未達成	87%

### 施策 被害が軽減するようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	455	決算 (実績報告書)	236	計画	279	決算 (実績報告書)	315	計画	135	決算 (実績報告書)	139	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
91	災害時に一人での避難が困難な人を地域で支援できるようにするための計画をモデル地区で実施するとともに、自主防災組織を充実させます。		一部 達成	地域防災を活性化するために、自主防災組織の活性化を支援します。		一部 達成	町会・自治会等に地域防災リーダーを設置し、各地域での自主防災活動の活性化を支援します。		達成	-			
92	松戸市地域防災計画の見直しを受け、対応マニュアルを職員に徹底するとともに、防災マップを更新し、市民に周知します。		達成	災害時に住民へ情報を伝達するため、情報収集し、様々な方法で発信できる手段を構築します。		達成	災害時に住民が情報収集をできるように、情報伝達手段を拡充します。		一部 達成	-			
93	災害時に情報収集・伝達できるよう、MCA無線への切り替えなど、費用対効果の高い通信システムを確立します。		一部 達成										

施策 被害の復旧ができるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	6	決算 (実績報告書)	3	計画	0	決算 (実績報告書)	0	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
94				鉄道事業者、大型商況店舗、学校、県などの関係機関と協議し、帰宅困難者・駅滞留者等への対策を検討します。		達成							
95				放射能対策総合計画における個別実施計画(「食品安全」「環境放射線低減対策」「廃棄物処理」健康管理)を推進します。		達成							

◆政策12 火災等の災害から市民生活を守ります

政策の評価	
<p>消防を取り巻く環境は社会情勢の急激な変化により複雑多様化しており、首都直下型地震や南海トラフ地震をはじめとする大規模な地震の発生が懸念されるとともに、毎年のように台風や集中豪雨などの自然災害が多発するなど、大規模化、激甚化する災害の発生に備えなくてはなりません。その様な状況の中で、火災等の災害から市民生活を守るために、5つの取組みを展開しました。</p> <p>1つ目として、「火災予防のための啓発活動を促進し、市内で発生する火災等による被害を軽減させる」ことを取組み課題といたしました。計画期間中は、住宅用火災警報器の普及を促進しました。住宅用火災警報器につきましては平成20年6月から設置が義務付けられたことにより、以前より普及しているところではありますが、コロナ禍により防火指導等の直接的な広報活動が少なくなっている中、目標値に掲げた設置率には届いておりません。今後も引き続き高齢者宅への啓発活動を行うとともに、設置から10年を目安とする交換の推奨に関しまして、さまざまな機会を捉えはたらきかけていく必要があります。一方で、放火されない・放火させない環境づくりの推進や、たばこ及びごんろう火災に対する広報を行うことにより出火率は減少したと考えられます。引き続き放火、たばこ及びごんろう火災に対する広報を継続するとともに、電化製品等に対する注意喚起も積極的に取り組んでまいります。</p> <p>2つ目として、「千葉県北西部地域における共同指令センターの整備を進める」ことを取組み課題といたしました。大規模化、激甚化する災害の発生に備えると共に、新型コロナウイルス関連の通報も増加の一途を辿っており、消防指令センターには様々な状況を考慮した部隊運用及び受信体制が求められています。計画期間中は、情報通信技術の急速な進展を踏まえ、さらなる消防指令システムの高度化に向けた仕組みを積極的に取り入れるとともに、局地、広域災害に対応するため、部隊運用の高度化(都市型共同指令センター)を実現いたしました。また、大規模な共同指令センターの移行は、全国的に実例がなく、十分なりリスク回避を講じたほか、新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえたスケジュールの見直しを余儀なくされましたが、計画どおり、千葉県北西部10市の消防指令業務が共同化され、共同指令センターの運用を開始しました。今後は、共同指令センターの運営を維持するとともに、国等が推進する指令の共同運用及び新たな119番通報サービス等を常に利用できる環境を整えてまいります。</p> <p>3つ目として、「松戸市南部地域の災害対応力強化を図るため中央消防署の建替えを行い、あわせて千葉北西部消防指令センター第2期整備事業に取り組む」ことを取組み課題といたしました。このことにつきまして、平成31年4月1日に中央消防署を開署し、松戸市南部地域の強靱な災害・防災活動拠点として運用を開始するとともに令和3年2月1日には ちば北西部消防指令センターの運用を開始し、共同指令センター施設との複合拠点の庁舎として運用しております。今後は、南部地域の災害・防災活動拠点として庁舎の機能を維持管理するとともに、複数の消防本部と災害情報等を共有し、大規模災害などに対して迅速な相互応援体制が確保できるよう体制を整えてまいります。</p> <p>4つ目として、「松戸市南西部地域の災害対応力強化を図るため、二十世紀が丘消防署の建替えに取り組む」ことを取組み課題といたしました。本市南西部地域の災害対応力強化を図るため、二十世紀が丘消防署の建替えが喫緊の課題となっております。本取組みについては、総合福祉会館建替えに伴う公共施設再編事業として、同会館敷地内への移転を目標に関係部署と調査・検討を進めてまいりましたが、諸課題の解決が難航し、事業の着手に至りませんでした。今後は、関係部署と更なる調査・検討を実施するとともに、二十世紀が丘消防署単独での建替えも視野に入れ事業の着手に取り組んでまいります。</p> <p>5つ目として、「消防団主導による入団促進及び消防団活動体制の強化に取り組む」ことを取組み課題といたしました。消防団員の減少については、少子高齢化、代々消防団を支えてこられた農業従事者の減少、被雇用者の増加により、入団者の確保が困難であったことに加え、転勤に伴う転居による退団等が消防団員数減少の一因となりました。計画期間中は、費用弁償及び年額報酬の引き上げ、新型活動服の導入、消防団応援の店事業の拡大等、処遇の改善を図りました。入団者数は増加しなかったものの、退団者数は令和2年度から減少傾向に転じました。今後は、令和3年度に学生消防団活動認証制度の導入や令和4年度から消防団の入団要件を市内に居住又は勤務する者から市内に居住、勤務又は通学する者に緩和したことを広く周知し、若年層の消防団員確保に注力してまいります。</p> <p>以上の政策の結果から、目標とする数値等の達成は叶わなかった取組みもありましたが、目標達成に向け取組みを展開したことにより、「火災等の災害から市民生活を守る」という政策は達成できたと考えられます。計画終了後も当局が目指すものは変わらず、市民の安全安心のため、本計画の反省を活かし、新たな総合計画に取り組んでまいります。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画			
	計画	1,993	決算 (実績報告書)	1,615	計画	60	決算 (実績報告書)	404	計画	2,166	決算 (実績報告書)	1,985

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
40	出火率(火災件数/対人口1万人)	2.4 (21年)	2.9 (25年)	2.1 (28年)	2.4 (32年)	さらに 0.4ポイント 減をめざす (2.0)	—	2.0	達成	2.3
41	住宅用火災警報器の設置率	59.2%	77.7%	78.0%	90%	—	—	82.1%	未達成	83.1%

施策 火災を予防します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	5	決算 (実績報告書)	5	計画	3	決算 (実績報告書)	3	計画	4	決算 (実績報告書)	4	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
96	消防関係団体と消防が協働し、火災予防運動や住宅用火災機器設置普及を推進します。				住宅用火災警報器設置など、火災予防体制の充実を図ります。				火災予防のための啓発活動を促進し、市内で発生する火災等による被害を軽減させます。				-

施策 火災等の災害を拡大させない消防体制を確立します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	1,988	決算 (実績報告書)	1,610	計画	5	決算 (実績報告書)	335	計画	2,076	決算 (実績報告書)	1,903	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
97	電波法関係審査基準の改正によりアナログ方式の消防救急無線の使用期限が平成28年5月31日と定められたことから、千葉県においては、県域を1ブロックとして平成25年度から消防救急無線をデジタル方式に移行します。				千葉県北西部11市の指令業務共同運用を開始するため、方向性について検討します。				千葉県北西部地域における共同指令センターの整備を進めます。				-
98	北西部6市の共同指令センターを整備し、平成25年度から指令業務の共同運用を実施します。				松戸市南部地域の災害対応力強化を図るため、中央消防署を建替えについて取り組みます。				松戸市南部地域の災害対応力強化を図るため、中央消防署の建替えを行い、あわせて千葉北西部消防指令センター第2期整備事業に取り組みます。				-
99	小金消防署を建替え、松戸市北部地区の災害対応力を強化します。				/				松戸市南西部地域の災害対応力強化を図るため、二十世紀が丘消防署の建替えに取り組みます。				-

施策 災害等に迅速に対応します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	52	決算 (実績報告書)	66	計画	86	決算 (実績報告書)	78	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
100	/				地域における消防団員を確保し、災害対応への強化を図ります。				消防団主導による入団促進及び消防団活動体制の強化に取り組みます。				-

◆政策13 救急救命が必要になった市民の生命をつなぎます

政策の評価											
<p>救急出場件数は右肩上がりりで増加傾向にあり、救急需要対策が必要な状況です。救急入電から医療機関に収容するまでに要する平均時間は45.8分で、救急件数の増加に伴い延伸傾向にあります。また、当市における心肺停止傷病者の1ヶ月生存率は4.2%でした。救急入電から医療機関収容までの平均時間、及び心肺停止傷病者の1ヶ月生存率ともに目標値を下回りました。今後も増加する救急需要への対応を図るとともに、市民が応急手当を実施できる環境を整備し、より多くの市民の生命を守ることができる安心なまちを目指してまいります。</p>											

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	26	決算 (実績報告書)	24	計画	24	決算 (実績報告書)	34	計画	42	決算 (実績報告書)	34

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		42	心肺停止傷病者の1ヶ月生存率(1ヶ月生存者数/心肺蘇生実施者数)	6.1 (21年)	8.7 (25年)	5.7 (28年)		6.8 (32年)	—	—
43	救急入電から医療機関に収容するまでに要する時間	35.1分 (21年)	38.3分 (25年)	39.2分 (28年)	34.9分 (32年)	—	—	40.9分	未達成	45.8分

施策 救急救命の環境をつくります

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略		
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)					
	計画	3	決算 (実績報告書)	3	計画	3	決算 (実績報告書)	8	計画		0	決算 (実績報告書)
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況			
101	救急救命ネットワークで設置されたAEDを活用して、応急手当を身につけた市民が生命を救います。		達成	本当に救急車が必要な人が利用できるようにするために、救急車の適正利用を推進します。		達成	本当に救急車が必要な人が利用できるようにするために、救急車の適正利用を推進します。		一部達成	-		
102				救命率の向上を図るため、講習会の開催など、応急手当技術の普及啓発を推進します。		達成						

施策 市民が安心できる救急体制を確立します

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略		
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)					
	計画	23	決算 (実績報告書)	21	計画	21	決算 (実績報告書)	26	計画		42	決算 (実績報告書)
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況			
103	医療機関との連携を強化することで、救急救命士の技術向上を図るとともに医療機関への早期収容を目指します。		未達成	高い技術を持った救急救命士を養成するなど、高度な知識や技術が確保される体制を整備します。		一部達成	高い技術を持った救急救命士を養成するなど、高度な知識や技術が確保される体制を整備します。		一部達成	-		

◆政策14 環境にやさしい地域社会をつくります

政策の評価												
<p>令和2年10月の内閣総理大臣所信表明演説において2050年カーボンニュートラル宣言がされ、地球温暖化対策に係る法制度の整備、及び地球温暖化対策計画の改定など、国の施策が整えられてきています。また、資源循環型社会を目指して、市民一人ひとりが自分の生活を見つめ直し、環境にやさしいライフスタイルを実現していくことが求められてきています。このような社会的背景から、本市でも地域の自然的・社会的条件に応じて計画的に施策を策定し、実施することがますます重要になってきています。</p> <p>本市における実績として、まず、温室効果ガス排出量は近年減少傾向であり、最新値となる平成30年度時点で17.5%削減(当時の松戸市地球温暖化対策実行計画の基準年である平成17年度比)されており、取組状況は良好であると考えられます。廃棄物の最終処分量は目標達成には至りませんでした。今後ごみの減量やリサイクルの推進により、削減に努めてまいります。最後に、大気中の二酸化窒素は、平成23年度以降、平成30年度を除き、環境基準達成率100%となっております。今後も環境施策の実施のため、地球温暖化対策の推進、資源循環型社会の構築、安心・安全で快適な生活環境の保全などを通じて、人と環境にやさしい持続可能なまちを目指してまいります。</p>												

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画		
	計画	1,759	決算 (実績報告書) 2,182	計画	826	決算 (実績報告書) 901	計画	7,478	決算 (実績報告書) 3,449

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		44	温室効果ガス削減量(CO2換算)	142,64 9t	191,801 t	236,00 3t (H27)		446,80 0t	—	—
45	廃棄物の最終処分量	18,270t	19,851t	19,491t	11,000t	—	—	18,329t	未達成	17,227t
46	二酸化窒素の環境基準達成率	75.0%	100%	100%	100%	—	—	100%	達成	100%

※本指標は、平成21年度に策定した「松戸市地球温暖化対策地域推進計画(松戸市減CO2大作戦)」の進捗指標でしたが、平成27年度末に当該計画を「松戸市地球温暖化対策実行計画」に改定し、進捗管理手法を変更したため、該当値を算出しておりません。

施策 環境にやさしい行動を促進します

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)			
	計画	58	決算 (実績報告書) 59	計画	84	決算 (実績報告書) 122	計画	254	決算 (実績報告書) 86	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	
104	地球温暖化対策地域推進計画(松戸市減CO2大作戦)の短期削減目標の達成に向け、引き続き市民・事業者とともに、温室効果ガスの排出抑制など地球にやさしい行動を推進します。併せて、短期目標の進捗状況を基に中期目標に向けての新たな戦略について検討します。		一部 達成	市民、事業所とともに、地球温暖化を防止する取り組みを進めます。		未達成	再生可能エネルギーや省エネルギー設備の導入促進を強化します。		未達成	-
105				既存のエネルギーへの依存度を減らすため、再生可能なエネルギーや省エネルギー設備の導入を図ります。		未達成				

施策 廃棄物による環境負荷を減らします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	1,701	決算 (実績報告書)	2,123	計画	736	決算 (実績報告書)	776	計画	7,217	決算 (実績報告書)	3,355	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
106	和名ヶ谷クリーンセンターの長寿命化を図ることにより、建て替えのサイクルを長くします。		達成		ごみの減量・資源化をはかるため、広報活動やイベントへの参加を通じて意識の向上を図り、3Rを推進します。		達成		粗大ごみの効率的な処理体制の構築に向けた施設等の再整備を行います。		一部達成		-
107	新しいごみ処理基本計画を策定することで、循環型社会の形成に向けた3R施策と、ごみ処理に係る受益者負担を視野に入れた本市に適した持続可能なごみ処理体制を構築します。		達成		廃棄物の再資源化を図るため、市内全域での集団回収の利用を拡大します。		一部達成		燃やせるごみの処理体制の効率化と安定処理の確保を図ります。		一部達成		-
108					家庭ごみ分別チラシの配布、パートナー講座の実施等の啓発活動を行い、ごみ分別の徹底を図ります。		一部達成						-

施策 大気汚染に係る物質を減らします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	0	決算 (実績報告書)	0	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
													-

施策 生活上の不快要因を減らします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	6	決算 (実績報告書)	3	計画	7	決算 (実績報告書)	8	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
109					地域の環境を保全するため、飼い主のいない猫を減らすとともに、飼い主のマナー向上を図ります。		未達成		殺処分されたり不快要因となる飼い主のいない猫を減らすとともに、ペットの飼い主のマナーを向上させ、ペットを飼いやすい環境づくりを支援します。		達成		-

◆政策15 犯罪や事故のない安全で快適な市民社会を作ります

政策の評価	
<p>防犯カメラや防犯BOXの設置、電話de詐欺撃退機器普及促進事業など、警察、自治体及び各防犯団体等の活動が成果を生み、本市の刑法犯認知件数は減少しております。防犯用品の貸与団体数については目標を下回りましたが、これは刑法犯認知件数が減少したことによるものと考えられます。今後は、刑法犯認知件数のさらなる減少のため、防犯団体の活動を継続していくとともに、より効果的な活動内容を模索してまいります。</p>	
<p>交通事故による死傷者数及び交通事故の発生件数はともに減少傾向が続いており、めざそう値の目標を達成しました。これは、自動車運転者の安全運転意識の向上や自動車安全性能の向上等による全国的な減少傾向を反映しているものと考えられます。現在、交通安全の上では高齢者の交通安全や自転車の安全利用、また悪質・危険な運転者対策が課題となっています。今後は、令和3年度に策定した松戸市交通安全計画を基に取組みを進めてまいります。</p>	
<p>デジタル化の進展や新型コロナウイルス感染症の感染拡大等、社会環境が変化する中で、消費者トラブルに巻き込まれる人の割合が増加しています。計画期間中は、新たな消費者問題に対応した注意喚起や、より迅速かつ適切な対応を行えるように専門の消費生活相談員の資質向上に取り組み、目標値を概ね達成することができました。今後は、複雑・多岐化する消費生活相談を、迅速かつ適切に解決支援できるよう専門の消費生活相談員の資質向上に取り組んでいくほか、若年層を含めた消費者教育の充実を図ることで、より充実した相談体制の構築に努めてまいります。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	159	決算 (実績報告書)	216	計画	880	決算 (実績報告書)	935	計画	288	決算 (実績報告書)	366

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		47	刑法犯認知件数(対1千人)	14.1件	12.1件	10.5件		13件	さらに-3件をめざす(10件)	◆ (KPI)
48	防犯用品貸与団体数	288団体	316団体	339団体	320団体	さらに+26団体増をめざす(346団体)	—	221団体	未達成	182団体
49	交通事故による死傷者数(対1千人)	4.5人	3.3人	3.1人	4人	さらに-1.1人をめざす(2.9人)	—	2.4人	達成	2.3人
50	交通事故の発生件数(対1千人)	3.9件	2.8件	2.6件	3.5件	さらに-1.1件をめざす(2.4件)	—	2.0件	達成	2.0件
51	消費者トラブルに巻き込まれた人の割合	9.0%	8.3%	7.9%	8%	—	—	10.9%	未達成	未集計



施策 安心して日常生活が送れるようにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	98	決算 (実績報告書)	148	計画	825	決算 (実績報告書)	871	計画	222	決算 (実績報告書)	316	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
110	市民との連携で、犯罪のおきにくい環境を整備するとともに、特に、子どもたちを犯罪被害から守る活動を促進します。		未達成		市民の安全・安心を確保するため、防犯灯のLED化を進めます。		達成		街頭防犯ネットワークカメラの設置を推進するため、市民や町会、事業所等へ参加啓発を行います。		達成		●
111					安全・安心なまちづくりを進めるため、警防ネットワークの強化、防犯カメラの設置など、地域ぐるみでの防犯対策を推進します。		一部達成						

施策 安心して買い物ができるようにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	61	決算 (実績報告書)	68	計画	55	決算 (実績報告書)	64	計画	66	決算 (実績報告書)	50	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
112	消費者被害を未然に防止し、併せて消費者の自立を支援します		未達成		消費者被害を防止するため、関係課とも連携し、情報の収集及び提供を行い、消費者の自立を支援します。		一部達成		商品やサービスなど消費生活全般に関する苦情や問合せなど、複雑化・多様化する消費者からの相談に対応できる体制を強化します。		未達成		-
113					消費者被害に的確かつ迅速に対応するため、消費生活に関する相談を充実します。		達成						

◆政策16 緑と花に親しむことができるようにします

政策の評価	
<p>社会情勢の変化に伴い、みどりに求められる役割が変化しつつある中、令和元年初頭から拡大した新型コロナウイルス感染症は日々の暮らしや人々の意識、行動に大きな影響を与えライフスタイルそのものを大きく変化させました。このような中、人々に安心して豊かな暮らしを与えることがみどりの役割ですが、森の環境悪化や公園施設の老朽化、街路樹の老木化など安全や景観などの様々な課題が生じています。</p> <p>計画期間においては、ボランティアによる花だん活動や里やま保全活動により森には良好な自然が回復し、レクリエーションの場になるなど地域の良好な環境が形成されてきております。都市公園については地域のレクリエーション、防災、コミュニティの拠点となる地域を代表する15公園のうち7公園の再整備を終え、8公園についても順次再整備を、それ以外の公園については遊具の更新を進めています。21世紀の森と広場については新たな大型遊具を有する遊び空間「あそびのすみか」を整備しました。今後、森については利活用を推進し、地域に密着したライフスタイルを創造するとともに、森の所有者を支援する取り組みを進めます。都市公園については引き続き既存公園の再整備と機能の再編など質の向上に向けた取り組みを進めていきます。街路樹については景観向上や環境保全などの多様な機能と安全性の確保の両立を目指し、街路樹の整備と管理に関するガイドラインの策定を進めます。</p> <p>松戸市の強みである「みどりの市民力」については、高齢化の進行により担い手不足が懸念され課題となっていますが、これまでの活動が市民に受け入れられ市民に浸透し、身近な存在となったことで担い手に広がりが見えてきました。今後は、「みどりの市民力」のさらなる充実と発展を図るため、市民活動への支援や人材の育成などを進めるとともに、大学や企業との連携や関わりを深め、多様性に富んだネットワークを形成することで、「みどりの市民力」を支援する体制を強化し、みどりの利活用を促進します。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	3,291	決算 (実績報告書)	3,117	計画	2,342	決算 (実績報告書)	4,691	計画	3,474	決算 (実績報告書)	2,660

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
52	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	19.4%	18.8%	21.1%	25%	—	—	24.4%	未達成	未集計
53	里やまボランティア活動団体数	12団体	15団体	16団体	23団体	—	—	19団体	未達成	18団体
54	花いっぱい運動活動団体数	68団体	88団体	97団体	101団体	—	—	97団体	未達成	103団体
55	公園緑地活動団体数	145団体	155団体	161団体	180団体	—	—	178団体	未達成	179団体
56	身近で、緑が守られ、増えていると感じる人の割合	6.2%	7.0%	7.2%	18%	—	—	7.1%	未達成	未集計

施策 緑を増やします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	3,291	決算 (実績報告書)	3,117	計画	2,342	決算 (実績報告書)	4,691	計画	3,474	決算 (実績報告書)	2,660	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
114	市民に身近な緑の保全と花に親しむ活動を市民団体等と行政が連携して推進します。		達成		子育て、地域コミュニティや防災面から、公園を再整備します。		一部達成		21世紀の森と広場は、多様なニーズに応えていくための施策を展開し、魅力を高めます。		未達成		●
115	里やま入門講座など市民参加による緑地の保全を目指し、市民団体と行政による維持管理を協働で実施します。		一部達成		21世紀の森と広場は、多様なニーズに応えていくための施策を展開し、魅力を高めます。		一部達成		子育て、地域防災の視点に立った地域公園の再整備を実施するとともに、高齢者の健康増進のために市内一円の公園に健康遊具を設置することにより、公園の利用を促進します。		一部達成		●
116	特別緑地保全地区や特別保全樹林地区等の指定により、残された貴重な緑を保全します。		一部達成		歴史的な文化や景観向上を図るため、戸定が丘歴史公園の拡充整備を行います。		達成		樹木医により倒木の恐れがあると診断された街路樹の伐採を行い、順次植替えを進めます。		未達成		-
117	公園や緑地で緑や花と触れ合える地域活動ができるように、行政と市民団体とが協働で管理します。		達成		公園・緑地を良好に保つため、市民団体による清掃活動を推進します。		未達成						
118	地域のニーズや時代を反映させた公園像を市民とともに探ります。		未達成		緑豊かで花のあるまちづくりを推進するため、市民参加による緑化を推進します。		達成						
119	21世紀の森と広場の魅力を高めるため、公園機能の見直し検討を行います。		未達成		緑豊かな街並みを形成するため、街路樹の健全育成を図ります。		未達成						
120	身近な緑の拡大及び育成を図るため、街区公園を1箇所(拓野公園)整備します。		達成										
121	戸定が丘歴史公園(福島県学生寮跡地を取り込んだ戸定が丘一帯)の自然環境の保全や景観の向上を図ります。		一部達成										

## 第5節 魅力ある都市空間の形成と産業の振興

### ◆政策17 地域産業を振興し、豊かな経済活動ができるようにします

政策の評価	
<p>松戸駅周辺地域は、都市機能の更新時期を迎えていることや、周辺都市に相次ぎ大規模商業施設が outlet したこと、商業に関する地域間競争が厳しい状況となっています。そのため、文化・伝統を育んできた本市の中心市街地であり続けるためにも、今ある魅力を生かしつつ、新たな街の魅力を創生していくことにより、さらに活気や賑わいを高めていくことが求められており、このため「松戸駅周辺まちづくり基本構想」を策定し、松戸駅周辺のコンセプト「Be ルネサンス松戸～松戸駅周辺を文化の香るにぎわいあふれる広場へ～」、まちの将来像、新拠点ゾーンに関するコンセプト及び方針等を定めています。本市としては、この方針に基づいて春雨橋親水広場を整備し、(仮称)矢切の渡し公園の整備を進めるほか、新拠点ゾーンにおいては、「新拠点ゾーン整備基本構想」「新拠点ゾーン整備基本計画」を策定し、松戸市相模台地区土地区画整理事業の認可申請を行いました。また、松戸駅西口駅前広場においては、バリアフリー改良事業等に着手し、エレベーター・エスカレーターの整備、デッキ大開口部分の閉鎖、デッキタイルの張り替えなどを実施しています。松戸駅周辺地域は、都市再生の拠点として、都市開発事業等を通じて緊急かつ重点的に市街地の整備を推進する地域として、令和3年9月に、内閣府による都市再生緊急整備地域に政令指定を受けたところでもあります。今後、松戸駅周辺地域においては、都市再生緊急整備地域の指定を活かした都市計画や税制・金融などの支援措置により、民間の活力を中心とした都市の再生を推進して行くとともに、新拠点ゾーンにおいては、「新たな松戸の顔となる便利で魅力あふれる拠点」の実現に向け、区画整理事業による基盤整備を進めるとともに、導入施設の検討を進めていきます。また、松戸駅西口駅前広場においては、JR東日本の駅改良事業に併せて柏方エスカレーターの整備、駅舎と平行した上屋の整備などを行い、安らぎを感じられる駅前空間や魅力あふれる滞留空間の整備を目指します。</p> <p>本市の商業は、Eコマースの普及、新たなキャッシュレス決済の進展等、商環境が大きく変化する状況において、商業事業者数や年間商品販売額が減少するほか、大型百貨店が撤退し、2つの大型商業施設が新設されました。また、本市の工業は、グローバル化の進展に伴う生産拠点の海外移転や国内の生産体制再編を背景として、事業所数・製造品出荷額が減少しています。計画期間中は事業者の経営を支援するための取り組みや、企業誘致、創業支援を行った結果、利子補給件数・展示会出展件数・企業誘致件数については目標を達成、創業者数についても一部目標を達成しました。今後は個別の事業者に対する新たな支援体制の検討を図ると共に、創業支援を強化します。また、産業用地創出の検討を含め、更なる企業誘致に向けて取り組んでいきます。</p> <p>本市の農業は、高齢化などにより農業従事者が減少しており、担い手の減少と労働力不足は生産力の低下だけでなく、農地の減少にもつながります。計画期間中は、農地の有効活用を図るため、農地銀行を活用した農用地利用権設定を推進し、目標面積の利用権設定を達成しました。今後も都市農業の有する多様な機能の発揮を通じて、良好な都市環境の形成に資することを目的に策定した「松戸市都市農業振興計画」に則り、農地減少に対応する事業等を展開していきます。</p> <p>本市の観光客数については、市内三大まつりと呼ばれるさくらまつり、花火大会、松戸まつりといったイベントへの来場者数の占める割合が大きく、コロナ以前も天候などにより増減が発生していました。令和2年度以降はイベントが開催できない状況が続いており、厳しい状況となっています。観光協会と連携し、観光資源の情報発信を充実させると共に、市内事業者と連携した体験型コンテンツを造成し、インバウンドを含めた国内外の観光客の獲得に取り組めます。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	617	決算 (実績報告書)	549	計画	3,302	決算 (実績報告書)	745	計画	14,167	決算 (実績報告書)	3,059

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
57	快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合	35.4%	35.7%	38.6%	50%	—	◆	42.9%	未達成	未集計
58	商業の年間商品販売額	76,668,908万円(H19)	76,668,908万円(H19)	61,196,247万円(H26)	80,000,000万円	—	◆	74,040,700万円(H28年)※	未達成	未集計
59	製造品出荷額	47,370,740万円(H20)	36,593,587万円(H24)	33,439,990万円(H26)	43,000,000万円	—	◆	35,227,099万円	未達成	33,725,563万円
60	農用地利用権設定面積	3.55ha	3.97ha	2.1ha	1.8ha	さらに1.8ha増をめざす(3.6ha)	—	4.90ha	達成	5.29ha
61	松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合	19.0%	15.8%	17.3%	30%	—	◆	18.0%	未達成	未集計
62	主要観光スポットの観光客数	2,617千人	2,584千人	2,754千人	2,800千人	さらに200千人増をめざす(3000千人)	◆	1,254千人	未達成	1,461千人

※本指標は、国の「商業統計調査」を元に進捗を確認する指標ですが、平成26年を最後に調査が終了し、それ以降は「経済センサス活動調査」をもとにした実績値になります。

施策 商工業を盛んにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	372	決算 (実績報告書)	314	計画	3,198	決算 (実績報告書)	612	計画	13,721	決算 (実績報告書)	2,634	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
122	松戸駅周辺に、人が集い、賑わい、活気あるまちの実現をめざします。		一部達成		地元とともに、まちづくり基本構想に基づいた基本計画案を策定します。		一部達成		松戸駅周辺の商業の活性化を醸成するため、空きテナントに商業施設を誘致するとともに、駅周辺でイベントを実施します。		未達成		-
123	松戸駅周辺の商業(中心市街地)の活性化を図ります。		未達成		松戸駅周辺の価値を高めるため、関係団体と連携しながら、中心市街地活性化を図ります。		一部達成		販売促進事業や空き店舗の活用により商店街の活性化を図ります。		未達成		●
124	市内の商工業の事業者のニーズを把握し、中小企業や商店街が活性化するための検討を行います。		達成		販売促進事業や空き店舗の活用により商店街の活性化を図ります。		一部達成		中小企業が展示会への出展を通じて、国内外に販路の開拓ができるよう支援を行います。		一部達成		●
125	空き店舗対策など商店会が行う事業を支援し、活性化を図ります。		達成		事業者・起業希望者の経営支援のため、相談事業等の充実に努めます。		達成		国の産業競争力強化法に基づく特定創業支援事業を継続して実施することにより、起業希望者が着実に創業できるよう支援を行います。		一部達成		●
126	これから起業する方への創業支援や事業者に対して経営相談を充実します。		達成		工業関係団体等と連携し、市内に新たな企業を誘致します。		達成		中小企業の経営の安定のため、千葉県制度融資等の公的融資に対する利子補給を行います。		達成		●
127	付加価値の高い製造業など、雇用や税収に繋がる企業の誘致を図ります。		未達成		市場を活性化するため、公設市場の民営化に向けた検討を行います。		未達成		立地希望企業と不動産所有者とのマッチングを試み、市内に新たな企業を誘致します。		一部達成		●
128	市場関係者に民営化への理解と協力を求め、後継開設者を誘致します。		未達成						市内一市場となる南部市場(公設市場)の卸売業務について、活性化策を図り、生鮮食料品の流通拠点を確保し、その後、民営化につなげていきます。		未達成		-
129									松戸駅周辺の新たな街の魅力を創出し、さらに活気や賑わいを高めるために、松戸駅周辺まちづくり基本構想に基づくまちづくりを行います。		一部達成		●

施策 農林水産業を続けられるようにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	100	決算 (実績報告書)	93	計画	44	決算 (実績報告書)	29	計画	46	決算 (実績報告書)	35	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
130	環境保全型農業を推進するなど安全・安心な農産物の生産・供給を拡大するとともに、施設園芸事業により松戸ブランド品を育てます。		未達成		農業の生産性の向上のため、農地の利用集積を推進します。		達成		農業後継者の配偶者を創出するとともに、新規就農者を発掘する、体験型農園婚活事業を充実します。		未達成		●
131	オーナー農園、産地直売所を通じて地場農産物のPRを充実するとともに、農業体験農園を推進します。		未達成		地場農産物の生産供給を拡大するため、松戸市産ブランド品を育てます。		達成		農業者や商工業者への情報提供などを通じて、農業者が農商工連携や農業の6次産業化に取り組めるよう支援します。		未達成		●
132					安全・安心な地場農産物を生産供給するために、環境保全型農業を推進します。		達成		松戸産農産物の高付加価値化(ブランド化)やPRを行うことで、松戸産農産物の販路拡大を推進します。		一部達成		●
133					地場農産物とふれあい、農業への関心をもってもらうために、オーナー農園・体験農園を支援します。		達成		市民が農業を体験することにより都市型農業への理解を深める場として、オーナー農園・体験農園の区画数を増やします。		未達成		●

施策 市内観光を楽しめるようにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	145	決算 (実績報告書)	142	計画	60	決算 (実績報告書)	104	計画	400	決算 (実績報告書)	390	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
134	矢切の渡し、野菊の墓、本土寺などへの日帰り観光客を増やします		未達成		まつど観光大使や松戸観光特命大使、学生観光サポーター養成講座受講生などが観光協会と連携しての観光情報を提供して、観光促進を図ります。		達成		国内外の観光客が多く訪れたいくなるまちをめざして、観光協会と連携して新たな観光資源や既存の観光資源を戦略的に情報発信します。		一部達成		●
135					文化・芸術的な観光資源等を活用し、新たな価値の創造を図ります。		達成		アーティスト滞在制作拠点の拡充を図り、多様なアーティストの活動を通して国内外での松戸の認知度を向上させ、様々な都市との交流を促進するとともに、インバウンド効果や、市内アーティスト等の海外進出、文化芸術活動を支援する仕事の創出につなげます。		達成		●
136					市外コンテンツ事業者に対して松戸の創作環境の良さをPRし、経営・創業支援等の支援施策を構築し、クリエイティブ層の市内誘致を図るとともに、異業種間のマッチング支援によりコンテンツ産業の集積・発展を図り、質の高い雇用の創出につなげます。		一部達成		●				

◆政策18 個性を活かし、能力を発揮して働くことができるようにします

政策の評価	
<p>少子高齢化を迎え労働力人口が減少する中、若者から高齢者まで就労を促進し、その能力や経験を活用していくことは地域経済を活性化するためにも重要です。特に近年、若年者のフリーター化や若い世代の失業率が社会問題化しています。20代の就業率が目標値に対し伸び悩んでおり、本市の未就労者や不安定就労の若者が一人でも多く正規社員として仕事についてもらう支援が必要です。</p> <p>計画期間中に若年求職者の就労支援に取り組んだ結果、若者就労支援業務での就職者数は増加したものの、目標値は下回りました。今後は若者就労支援業務の効果検証をしつつ、市内中小企業の若手人材確保支援に力を入れてまいります。</p> <p>高齢者が社会参加活動を通じて、今まで培ってきた知識や経験を十分に生かしながら、生きがいを持って生活するために、社会参加につながる支援を行っています。また、雇用環境の厳しい高齢者に対して、自分に合った生き方・働き方を考えた上で、再雇用活動のノウハウを学ぶセミナーを開催しており、平成30年度までは商工振興課で若者、女性、高齢者に対してセミナーを開催していましたが、平成31年度より高齢者向けのセミナーを高齢者支援課にて、女性向けのセミナーを男女共同参画課にて開催しています。</p> <p>今後も引き続き、高齢者に対しての就労支援をはじめ、社会参加につながる支援を行っていきます。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	55	決算 (実績報告書)	42	計画	68	決算 (実績報告書)	59	計画	165	決算 (実績報告書)	91

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		63	新規求人倍率(松戸市内)	0.51倍	0.98倍	1.34倍 (H28)		1.0倍	—	◆
64	65歳以上の完全失業率	5.8% (H17)	5.7% (H22)	3.6% (H27)	4.8%	—	—	3.6%(H27 国勢調査)	達成	3.4% (R2国勢調 査)
65	20歳代の就業率	66.8% (H17)	67.6% (H22)	63.7% (H27)	70%	—	—	63.7% (H27国勢調 査)	未達成	61.0% (R2国勢調 査)
66	就業者数	232,391 人 (H17)	226,256 人 (H22)	222,511 人 (H27)	260,000 人	—	◆	222,511人 (H27国勢調 査)	未達成	224,960人 (R2国勢調 査)
67	障害者法定雇用率を達成している企業の割合(松戸市内)	42.5% (H21.6)	27.0% (H25)	38.1% (H28)	50.0%	—	◆ (KPI)	49.4%	未達成	44.7%
68	障害者法定雇用率を達成している企業数	34社	27社 (H25)	45社	40社	さらに+ 15社増を めざす (55社)	—	79社	達成	76社

施策 働きたい人は働けるようにします

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	55	決算 (実績報告書)	42	計画	68	決算 (実績報告書)	59	計画	165	決算 (実績報告書)	91	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
137	市役所や民間企業における若者の就業体験の受入・協力体制を強化するとともに、個別就職カウンセリング窓口と職業能力向上講座を活用し、若者の就労を支援します。		達成		若年求職者に対して、職業能力を向上させるための支援を行うとともに、関係機関との連携を図ることで、求職者と求人をつなげることができるようになります。		達成		若年求職者に対して、職業能力を向上させる支援を行うとともに、関係機関と連携し、求職者と求人をつなげます。		未達成		●
138	様々な就労希望者に対して、関係機関と連携し情報提供を行い求職活動を支援します。		達成		障害者の職場実習や雇用に対する助成等を行うとともに、関係機関と連携し、企業への働きかけを行うなど、障害者の就労を支援します。		達成		障害者の職場実習や雇用に対する助成等を行うとともに、関係機関と連携し、障害者を雇用する市内事業主を支援します。		未達成		●
139	障害者雇用の法定雇用率達成に向け、障害者の雇用推進に取り組めます。		未達成		女性や高齢者が就労セミナーに参加しやすい環境をつくるなど、幅広い就労支援を行います。		達成		再就職の難しいといわれる女性や中高年齢者など幅広い世代に向けてセミナーを開催することで就労に関する啓発・支援を行います。		達成		●
140									経営者・管理者に対して、ワークライフバランスをテーマにした労働セミナーや情報提供をすることで、市内企業の労働環境の向上を図ります。		未達成		●



◆政策19 ゆとりを感じるまちに住むことができるようにします

政策の評価

第4～5次実施計画の実績報告に記載のとおり、大規模団地等活性化事業については徐々に縮小となり、その後はURとの意見交換・情報共有に移行となりました。本市は、土地区画整理事業を中心とした住宅地開発が相次いで行われ、急速に都市化が進んできましたが、既成市街地の中には、未だ都市基盤施設が十分整備されていない地区や防災上の課題を抱えている地区があり、少子高齢化に対応した駅を中心とするコンパクトなまちづくりや低炭素都市づくりなど、社会情勢の変化への対応が求められています。また、既成市街地以外では、土地利用方針として、環境に配慮した調和のとれた土地利用を図っていくことが求められています。

松戸駅周辺地域は都市再生の拠点であり、都市開発事業等を通じて緊急かつ重点的に市街地の整備を推進する地域として、令和3年9月に内閣府による都市再生緊急整備地域の政令指定を受けており、この指定による都市計画や金融・税制等の支援措置を活かし、民間の活力を中心とした都市の再生を推進しています。また、松戸駅東口の新拠点ゾーンでは令和4年3月に、法務局総合庁舎跡地、相模台住宅(国家公務員宿舎)跡地等の国有地を活用し、公共施設の改善および宅地の利用増進を図り、災害拠点対応および賑わい交流拠点の形成を行うことを目的とした土地区画整理事業の認可を申請しました。

馬橋駅周辺地区、北小金駅北口地区、六実駅周辺地区においては、都市再開発の方針に基づき駅周辺を良好な市街地として整備することを目指し、地元組織等と連携し、事業手法の検討や意見交換等を実施しています。こうした中、北小金駅南口東地区については令和2年7月に地元住民により市街地再開発準備組合が結成されました。

千駄堀地域においては、都市計画マスタープランに基づき新規市街地の整備を目指し、まちづくり基本構想素案の作成、関係者との意見交換をすると共に、権利者の合意形成の推進に向けて勉強会やフォーラム、アンケート調査、意見交換等を実施して権利者の機運の醸成を図っています。新松戸駅東側地区においては、地権者を含む多くの関係者と協議を重ね、令和元年8月に土地区画整理事業の事業計画の認可を取得しました。今後も継続して地権者の意向や要望を確認しながら、機運の醸成を図っていきたいと考えています。現在、北小金駅南口東地区については組合施行による市街地再開発事業の実現を目指しています。なお、新松戸駅東側地区については、地権者との合意形成に努めながら、仮換地指定・換地計画認可、整備着手を目指し事業を進めます。

都市整備公社については、初期の目的を達成したことから解散しました。

近年では少子高齢化の進展、災害の激甚化、感染症等の流行による生活様式や価値観の多様性など、本市を取り巻く環境も大きく変化しており、社会情勢に対応した都市づくりが求められています。このような中、これまでの都市づくりの経緯や成果を踏まえ、鉄道駅を中心とした都市空間の骨格は継承しながら、本市の都市づくりの基本的な方針や考え方を示す「松戸市都市計画マスタープラン」を令和4年4月に改定いたしました。今後は本計画に掲げられているそれぞれの目標を達成し、松戸の魅力高め、誰もが住みたい・働きたいと思える都市の実現に向けて取り組んでまいります。

三世代の同居・近居については国土交通省が推奨する事業であり、子育て世帯を親世帯の近くに呼び込むことで、定住や育児支援、就労支援、ひいては親の見守りに繋がるといった共助関係の構築に寄与するものです。計画期間中、広報活動に力を入れ、制度の周知を図りました。また、平成29年度に住宅金融支援機構と提携し、住宅ローンの金利優遇サービスとの併用が可能になったことも制度の効果や利用の促進に繋がったものと思われれます。その結果、利用件数は目標値を大きく上回ることで、制度自体には一定の評価を得ているものと考えられます。今後は利用件数を増やすことだけに執着せず、本制度が市政に対し、より効果的に働くよう制度内容を見直すことも含めた多角的な視点から本制度の分析を継続してまいります。

空家は、「少子高齢化による人口減少と家族単位の変化」、「住宅ストックの増加」等により増加傾向です。本市への空家等の改善や利活用に関する相談件数も増加しています。管理不全な空家を増加させないために、空家法に基づき所有者等へ指導、助言を行いました。また、各専門団体と連携し問題解決に取り組んだ結果、目標値を上回りました。今後はさらに所有者等への意識啓発や空家等の利活用に注力していきます。

策定当時から現在までの約10年で自然災害の規模や種類が多岐にわたり、被害によっては新規で補助事業が加わることもあります。近年は市民ニーズが多様化しており、対応量が増大していることで、耐震政策に対しスピード感を持って対応ができるかが課題であります。4次・5次と民間木造住宅への助成件数を増やす目標を達成し、6次は135件に助成件数を増やす目標に対し実績が105件と、目標は一部達成となりました。耐震性の低い住宅等の居住者が高齢となっていることや、耐震改修工事の費用負担の理由から実績がゆるやかになっていますが、今後はさらなる実績を上げるべく、耐震化促進のための普及活動や活動を継続してまいります。また、ハケ崎住宅は耐震性がなく現地建て替えが困難であることから、用途廃止を行うために居住者へ説明会や個別聞き取り等を行い居住者のスムーズな住み替えを促し、全戸の住み替えを完了しました。

景観計画や景観条例による制度が整い、地域特性を活かした景観づくりが期待されています。計画期間中は、景観協定締結3地区及び景観形成推進協議会指定1団体と実績を有しましたが、より一層地域特性を活かした景観づくりを実現するため、市民が主体となる景観形成の取組み支援を継続的にやっていきます。

東部地区では人口増加が進み、平成28年4月に新たに東松戸小学校が開校しました。東松戸まちづくり用地(旧紙敷65街区)においては、令和3年12月に東松戸支所、図書館(東松戸地域館)、青少年プラザ(中高生の居場所)を併設した複合施設ひがまつテラスを開設しました。その結果、東松戸駅周辺に支所が移転し、さらに図書館、青少年プラザが整備されたことにより住民の利便性が高まりました。

まちづくり用地(旧紙敷66街区)では、土地売買契約に基づき、民間事業者により商業施設と共同住宅の複合建物が建設されました。平成30年3月から入居者への引き渡しが行われ、商業施設の営業も順次開始されています。

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	464	決算 (実績報告書)	553	計画	1,223	決算 (実績報告書)	1,664	計画	2,600	決算 (実績報告書)	1,590

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		69	安心やゆとりを感じている人の割合	26.9%	30.2%	25.6%		30%	さらに+10ポイント増をめざす(40%)	—
70	最低居住面積水準未達率	8.3% (20年度)	9.6% (H25全国 速報値)	7.4% (25年度)	0	—	—	8.4% (H30)	未達成	未集計
71	景観づくりに参加する人の数	73人	66人	98人	120人	—	—	96人(R1)	未達成	未集計
72	地区計画策定面積	104.9 ha	105.4 ha	110.3 ha	127 ha	—	—	110.3ha	未達成	110.3ha

施策 住環境が整ったまちにします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	45	計画	154	決算 (実績報告書)	647	計画	2,543	決算 (実績報告書)	1,570	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
141	松戸市の将来像に適合する都市計画を検討します。		達成	魅力あるまちを創出するため、一団のまとまった土地について、開発可能な土地利用を見直します。		達成	都市再開発の方針に基づき、駅周辺を良好な市街地として整備します。(松戸駅周辺地区、馬橋駅周辺地区、北小金駅周辺南口地区、北小金駅周辺北口地区、六実駅周辺地区)		一部達成	●			
142	松戸市の新しい都市ブランドを構築するため、東松戸駅周辺のまちづくりを検討します。		一部達成	東松戸駅周辺のまちづくりを進めます。		達成	都市や地域の将来あるべき姿や都市整備の基本的な方向性を示した都市計画マスタープランを策定します。		一部達成	●			
143	都市整備公社の今後のあり方について検討します。		達成	新松戸駅東側の将来の街の方向性など、地元と協働で街づくりを進めます。		一部達成	東松戸まちづくり用地(旧紙敷65街区)に公共施設を整備します。		一部達成	●			
144				地震災害による建築物倒壊などを減少させるため、木造住宅等の耐震化の促進を図ります。		達成	新松戸駅東口地区の市街地整備を行います。		達成	●			
145							千駄堀地域の新市街地整備の検討を行います。		未達成	●			
146							子育て世帯向け居住支援制度の周知及び実施を行います。		達成	●			
147							空家等の適正な管理等に係る所有者の責務について啓発し、空家等の発生を予防、活用を推進、管理不全を解消します。		達成	●			
148							木造住宅等の耐震化の促進のために、耐震支援制度について多くの市民に周知・啓発します。		一部達成	-			

施策 生活の援助が必要な人に住宅を供給します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	464	決算 (実績報告書)	508	計画	1,050	決算 (実績報告書)	1,003	計画	44	決算 (実績報告書)	16	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
149	民間木造住宅への耐震化に係る助成制度の周知を図るとともに、特定建築物への耐震化の促進を図るための施策を検討します。		達成	良好な公共住宅を供給するため、市営住宅の耐震化を図ります。		達成	住宅セーフティネットの整備への一環として、老朽化した八ヶ崎市営住宅居住者の住み替えを完了します。		達成	-			

150	UR都市機構などの集合住宅のあるまちの今後のまちづくりを検討するため、市民、事業者、行政などによる検討体制をつくります。	一部達成	安心して生活が営めるよう、老朽化した市営住宅の再整備の方策を検討します。	達成	
151	建物の老朽化、居住者の高齢化、低所得者の増加などに対応するため、市営住宅の今後のあり方を検討します。	一部達成	UR都市機構などの集合住宅のあるまちの今後のまちづくりを検討するため、市民、事業者、行政などによる検討体制をつくります。	達成	

施策 美しいまちなみを増やします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	19	決算 (実績報告書)	14	計画	13	決算 (実績報告書)	4	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
152				良好な都市景観を形成するため、市民・事業者と協働して、地区での景観づくりを進めます。		達成	市民・事業者と協働して地区のルールづくりを進めるなど、地区での景観づくりを進めます。		未達成	●			

◆政策20 誰もが安心してスムーズに移動できるようにします

政策の評価	
<p>北総鉄道矢切駅前広場は、県道市川松戸線の拡幅整備に伴い駅前広場の幅員が減少(4m)し、路線バスの回転が不可能となることから、土地開発公社の用地を活用し、改良整備を行うこととなりました。そのため、土地開発公社から用地を買戻し、公共交通事業者や近隣調整を行いながら当該改良整備を完了しました。</p> <p>外環道と成田空港を結ぶ北千葉道路の整備は、国際競争力の強化や地域間の交流連携のほか、周辺道路で慢性的に発生している渋滞が緩和されるなどの効果も期待されています。市川市一鎌ヶ谷市区間については未事業化となっていました。外環道から国道16号までの区間について自動車専用道路の整備が平成28年に決定され、国や県、沿線市や関係機関による検討や協議を経て、令和3年1月に事業化へ向けた都市計画変更が行われました。この変更を受けて、令和3年度に外環道からの約3.5km区間において、国の権限代行による新規事業化が決定されました。今後も早期全線開通に向けて、県や沿線市とともに国に協力してまいります。</p> <p>バリアフリー事業については、誰もが安心してスムーズに移動できる歩行空間の整備を進めるため、平成17年度に松戸市バリアフリー基本構想を策定し、同年度に「松戸地区」「新松戸・幸谷地区」、平成28年度に「新八柱・八柱地区」をバリアフリー化重点整備地区とし、現在も整備を進めています。交通施設のバリアフリー化では、鉄道事業者と共に鉄道駅にエレベーター等を整備し、駅入り口からホームまで段差のない移動ルートを最低1つ確保するワンルート整備を進めてきた結果、目標値としていた令和2年度までの全駅ワンルート整備化を達成しました。</p> <p>道路のバリアフリー化では、2地区(松戸地区、新松戸・幸谷地区)の整備が完了し、3地区目(新八柱・八柱地区)の整備を進めています。3地区目の進捗状況としては、北口駅前広場の整備が完了し、現在は南口駅前広場やその周辺道路の工事に係る設計、関係機関協議、地元住民への説明などを進めているところです。今後も引き続きバリアフリーの整備を実施してまいります。</p> <p>公共交通の利便性の向上については、鉄道駅ホームへの内方線付き点字ブロックやホームドアの設置、ノンステップバスやユニバーサルデザインタクシー車両の導入費用の補助を行いました。また、鉄道事業者への要望により、平成27年に上野東京ラインが開通し、JR常磐線の東京駅乗り入れが実現するなど、公共交通利用の利便性の向上を進めました。さらには、平成29年12月から中和倉地区でコミュニティバスの運行開始、令和2年度のコミュニティバスの導入検討の手引きを策定、これに基づき2地区でコミュニティバスの導入検討が開始されるなど、市内の交通空白地域、交通不便地域の改善についても検討を進めております。</p> <p>放置自転車対策については、令和3年度までに市内5か所に計493台分の機械式自転車駐車場の設置を完了したほか、対策の強化と啓発活動の継続により、令和3年度の放置自転車撤去台数は3,629台と令和2年度比で-45%、平成23年度比では-70%と大幅に減少しました。</p> <p>橋りょうについては、平成26年度から「松戸市橋梁長寿命化修繕計画」に基づいた予防保全型の管理を実施しているところであり、令和2年度までに57橋の補修工事を完了し、目標値を上回っております。今後も計画に基づき、橋りょう点検及び補修工事を実施してまいります。</p> <p>新松戸地区と流山市木地区を接続する基幹道路については、千葉県及び流山市と協議しながら3路線中2路線の供用を開始しましたが、残る1路線については、供用開始が出来ませんでした。今後も、地域住民に対して引き続き丁寧な説明を行い、供用開始を目指してまいります。また、都市計画道路の整備については目標値を下回りましたが、1路線が暫定供用を開始し、1路線は整備が完了しました。今後も誰もが安心して、利便性の高い道路整備を進めてまいります。</p>	

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	548	決算 (実績報告書)	275	計画	4,873	決算 (実績報告書)	3,577	計画	7,952	決算 (実績報告書)	6,719

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		73	道路のバリアフリー地区別完了率	6.7% (1/15地 区)	6.7% (1/15地 区)	11.8% (2/17地 区)		27% (4/15地 区)	—	—
74	鉄道駅のバリアフリー化率(ワンルート整備率)	60.0% (12/20 駅)	81.8% (18/22 駅)	95.2% (20/21 駅)	100%	—	—	100% (22/22 駅)	達成	100% (22/22 駅)
75	鉄道の混雑率(緩行電車)	173% (20年度)	165% (24年度)	156%	150%	—	—	93%	達成	92%
76	鉄道の混雑率(快速電車)	175% (20年度)	168% (24年度)	160%	150%	—	◆ (KPI)	91%	達成	96%
77	渋滞箇所数	26箇所	24箇所	24箇所	25箇所	さらに 2箇所減 をめざす (23箇 所)	◆ (KPI)	23箇所	達成	23箇所

施策 歩行者等が移動しやすくなります

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	524	決算 (実績報告書)	261	計画	2,085	決算 (実績報告書)	2,128	計画	3,812	決算 (実績報告書)	2,907	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
153	松戸駅周辺のバリアフリー整備を推進するとともに、歩行者などが安心して利用できる快適な歩行空間の整備について検討します。		達成	従来の対処療法型の管理から、橋梁長寿命化修繕計画に基づく予防保全型の監理に転換します。		一部達成	予防保全型補修のメンテナンスサイクルを構築し、既存道路施設の健全度を向上させます。		達成	-			
154				交通バリアフリー基本構想に基づき、引き続き、松戸駅西口地区の歩道のバリアフリー化整備を行います。		達成	バスの定時運行や歩行者等の安全確保を図るため、矢切駅前広場を整備します。		達成	-			
155							新松戸地区と流山市木地区を接続する基幹道路について、千葉県、流山市及び庁内関連部局と連携し、骨格となる主要な道路の整備方針を決定するとともに、あわせて事業化を進めます。		達成	-			
156							新たなバリアフリー重点整備地区を設定し、整備を促進します。		達成	●			

施策 車で移動しやすくなります

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	24	決算 (実績報告書)	14	計画	1,496	決算 (実績報告書)	1,207	計画	2,612	決算 (実績報告書)	2,121	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
157	都市計画道路3.3.7号線(河原塚地先)の整備を検討します。		一部達成	長期未着手都市計画道路の将来的な必要性を検証し、廃止、変更及び継続路線の判定を行います。		未達成	広域幹線道路である北千葉道路の建設促進を目的とした活動等に積極的に出席し、建設促進のための協力を行います。		達成	●			
158	長期未着手路線の必要性を検証し、都市計画道路の見直しを行います。		未達成	幹線道路を連続させるため、都市計画道路の整備を図ります。		一部達成	都市計画道路を整備します。		一部達成	●			

施策 公共交通が利用しやすくなります

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	0	決算 (実績報告書)	0	計画	1,292	決算 (実績報告書)	242	計画	1,528	決算 (実績報告書)	1,691	
	取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		
159	/			千駄堀地区における交通利便性を向上させるため、新駅の設置を含めて検討します。		達成	千駄堀地域への交通利便性向上をめざして新駅設置等を含めて検討を行います。		一部達成	●			
160				自転車駐車場の整備に関する基本計画を策定し、利用者のニーズに合った駐輪場の整備や放置自転車対策の強化を図ります。		達成	高齢者等の外出機会を増やす等、市民が市内を移動するための公共交通の利便性向上を図ります。		達成	●			
161				/		自転車等駐車対策協議会により策定する運用基本計画に沿った放置自転車対策を実施します。		達成	●				

◆政策21 安全な河川に整備し、きれいな水とふれあえるようにします

**政策の評価**

近年、気候変動による豪雨が頻発しており全国各地で甚大な被害が発生しております。こうした中、本市の河川改修や排水施設整備については順調に進捗し、「流域整備面積率」については、概ね目標を達成しました。しかし、気候変動の影響は、治水対策を上回る速度で顕在化しており、治水対策はこれまでの流れの中で大きな転換点に立っています。今後は、国・県・市・企業・住民などの様々な関係者が一体的となり社会全体でハード・ソフト一体となった防災・減災対策として、流域全体で持続可能な治水対策である「流域治水」に取り組む必要があります。

河川の水質については、河川浄化の取組みや公共下水道の推進により目標を達成しました。今後は、現在の水質を持続的に維持するための取組みに注力いたします。

本市の下水道は昭和35年常盤平地区の供用開始を皮切りに、令和3年度末において普及率87.81%まで増加しています。一方で、市街化調整区域及び高塚新田地区などの一部市街化区域は未整備となっています。計画期間中は、社会資本整備総合交付金を活用し、公共下水道の整備を進めたことで着実に普及率は増加しているものの、利用率は目標を下回りました。今後も肅々と公共下水道の整備を進めるとともに、更なる水洗化に注力してまいります。

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画				
	計画	2,364	決算 (実績報告書)	1,441	計画	1,944	決算 (実績報告書)	1,783	計画	3,415	決算 (実績報告書)

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		78	緑地・河川などの自然環境に満足している人の割合	19.4%	18.8%	21.1%		25%	—	—
79	流域整備面積率	57.9%	67.9%	70.2%	62%	さらに+8ポイント増をめざす(70%)	—	69.6%	未達成	69.7%
80	BOD(75%)値 (国分川水系)	9.0mg/L (20年度)	9.2mg/L (24年度)	6.3mg/L (27年度)	10mg/L 以下	—	—	8.0mg/L	達成	8.0mg/L
81	水質基準達成率 (国分川水系BOD)	83% (20年度)	83% (24年度)	83% (27年度)	100%	—	—	100%	達成	100%
82	BOD(75%)値 (坂川水系)	7.0mg/L (20年度)	6.4mg/L (24年度)	3.0mg/L (27年度)	5mg/L 以下	—	—	2.3mg/L	達成	2.3mg/L
83	水質基準達成率 (坂川水系BOD)	58% (20年度)	100% (24年度)	83% (27年度)	100%	—	—	100%	達成	100%
84	河川利用イベントの参加者数	18,700人	9,100人	10,110人	22,000人	—	—	11,000人 (令和元年度)	未達成	0人 (コロナで実施せず)
85	下水道利用率 (下水道利用者数/市内人口)	74.1%	78.1%	80.8%	85%	—	—	83.89%	未達成	84.66%



施策 水害を少なくします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	2,282	決算 (実績報告書)	1,373	計画	1,877	決算 (実績報告書)	1,635	計画	2,554	決算 (実績報告書)	1,835	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
162	水害から市民を守るため、春木川、長津川、紙敷川等の改修・整備を行います。			達成	水害から市民を守るため、春木川、紙敷川、上富士川上流等の改修・整備を行います。			達成	河川の改修や排水施設の整備を進めます。			達成	-

施策 水環境をよくします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	82	決算 (実績報告書)	68	計画	67	決算 (実績報告書)	148	計画	861	決算 (実績報告書)	894	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
163	江戸川・坂川をはじめとする水辺空間の活用を検討します。			未達成	水辺空間をよりよくするため、坂川親水広場の再整備を行います。			達成	春雨橋親水広場など、親水施設の整備を進めます。			達成	●
164									地震時における液状化が想定されている緊急輸送路等に埋設されている管きよの耐震化及び主要な避難所におけるマンホールトイレの整備を進めます。			達成	-

◆政策22 いつでも安心して水道水が使えるようにします

政策の評価												
<p>本市の水道事業は、少子高齢化やライフスタイルの変化、節水型製品の普及等により水需要・料金収入は減少傾向にあります。また、高度経済成長期に整備された水道施設の老朽化対策、大規模災害への対応を進めています。計画期間中は、幸田配水場電気・機械設備の更新、配水池耐震補強工事の実施、アンケート調査では「水道事業に満足している人の割合」を調査しました。計画目標値は達成しましたが、今後もいつでも安心して水道水が使えるよう災害に強い施設を整備することで、安定した飲み水を供給できるよう計画的に事業へ取り組んでまいります。</p>												

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画					
	計画	2,169	決算 (実績報告書)	1,415	計画	2,111	決算 (実績報告書)	1,141	計画	598	決算 (実績報告書)	140

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		86	水道事業に満足している人の割合	28.4% (20年2月)	34.0% (24年11月)	33.7%		41%	—	—
87	浄・配水施設の更新率	43.6% (21年3月)	45.0% (25年3月)	83.0%	78%	—	—	76%	未達成	79%

施策 安定して水を供給します

取組み 課題 No.	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画			総合 戦略		
	事業費(百万円)			事業費(百万円)			事業費(百万円)					
	計画	2,169	決算 (実績報告書)	1,415	計画	2,111	決算 (実績報告書)	1,141	計画		598	決算 (実績報告書)
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況			
165	安定的に水道水を供給するため、健全経営に努めます。		達成	水道施設の耐震性や機能の向上を図ります。		一部達成	水道施設の耐震化及び耐用年数を超えた設備の更新を進めます。		一部達成			-

## 第6節 都市経営の視点に立った行財政運営

### ◆政策23 市民ニーズに基づく行政経営を行います

#### 政策の評価

本市の近年の人口動向としては、東日本大震災の後、一時的に人口減少となったものの、その後は増加を続けています。しかしながら、出生などの諸条件が現状の傾向のまま推移した場合、生産年齢人口の減少、老年人口の増加が想定されます。年齢構成の変化は、税収の減少、医療福祉ニーズの高まりなど、自治体経営に大きな影響を与えることが予想されます。本市では、総合計画後期基本計画(H23～R3年度)を踏まえて、第4～6次実施計画を策定し、また、松戸市総合戦略(H27～R3年度)のKPI等の進捗管理を行うことで、選択と集中を明確にした戦略的な行政運営を行ってきました。

総合計画のめざす値の進捗(R2年度)では、97の指標のうち30件を達成しました。特に、市民の満足度を代表する指標のひとつである「住み続けたい人の割合」は、年々上昇しています(H13年度58.6%→R2年度69.0%(松戸市総合計画後期基本計画進行管理のための市民意識調査(令和3年度)より)。また、総合戦略のKPI等の進捗(R3年5月)では、16の基本目標のうち3件、75のKPIのうち37件を達成しました。

今後の方向性として、地方版総合戦略と一体となった松戸市総合計画(R4～R11年度)では、将来都市像を「多世代がともにいきいきと思いに暮らすことができるまち やさシティ、まつど。～つよくなやかに みんなで松戸の新たな時代を創ろう～」と描き、将来人口の展望を「50万人規模を維持」といたしました。総合計画は、社会経済状況の変化を踏まえて適宜対応できる計画とするため、毎年実施している政策協議等を通して、基本目標ごとに翌年度の重点化事業を定め、毎年度公表します。

また、事業目的や成果を明らかにし、必要な事業に資源を集中させるため、計画・財政・評価を一体としたサマリーレビューを実施していましたが、組織改編などに伴い、現状に合った仕組みを検討する必要が生じたことから、大規模事業を含めた市政の重要課題に関する進捗状況を把握し、優先して取り組むべき政策の内容及び方向性等について協議を行う政策協議を実施しています。今後も、政策協議を充実させるとともに、より効果的かつ合理的手法を検討していきます。

インターネット利用率について、計画策定当時の平成23(2011)年に79.1%だったものが、令和2(2020)年には83.4%まで上がり、年齢階層別の利用率では13～59歳の各年齢層で90%を上回っています。今やインターネットは水道やガスのようにライフライン化したと言え、主要な情報入手手段になりました。また携帯電話からスマートフォンへの移行が進み、アプリやSNSの普及によって市民が情報を得る方法も多様化しています。松戸市が持つさまざまな魅力や価値をメディアへ向け発信し、本市の認知度や知名度・都市イメージのより一層の向上、本市への注目度の向上と話題づくりを進め、メディアに向けた情報発信数と掲載数は事業開始当初から倍増しました。「情報共創型シティプロモーション」を行うための活動体「まつどやさしい暮らしラボ」の活動では、公募した市民ライターが独自に身近な話題やまちの魅力を取材・発信した記事を、令和3年度までに137本公開しました。目標値は僅かに達成できなかったものの、認知度をはじめ移住意向や来訪意向の調査結果は着実に向上しています。

インターネットの利用率が高い世代が年を重ねることで、今後は高齢者の利用率も上がり、結果としてほとんどの世代がインターネットを利用して情報を得るようになると考えられます。今後も、ホームページ・SNS等、電子広報事業を一層充実させ、市民のニーズに合った情報を的確かつ迅速に発信していきます。また、暮らしやすさや市の魅力を市内外に向けてPRし、インターネットプレスリリースをはじめ多様なWeb媒体を活用して、引き続き積極的な情報発信に努めていきます。

産学官の連携については各所属における各種事業について調査・把握をし、新たな事業展開を検討しています。2018年度までに市内4大学(千葉大学、聖徳大学・聖徳大学短期大学部、流通経済大学、日本大学松戸歯学部)と包括的な連携協定を締結し、協定締結後も連携を強化してきました。2020年度の目標値である大学と市との連携事業数(100件)は実績値が140件となり、目標を達成。事業数は年々増加傾向にあり、連携の裾野は広がりを見せています。今後も産学官の各主体のニーズをとらえつつ、新たな事業展開の検討を進めていき、大学間、事業者間の横の連携強化やマッチングを図っていきます。

多様化・高度化する市民ニーズに対応するため、効果的で効率的な行政運営の必要性が増してきています。そのことから、中核市をはじめとした都市制度の活用を検討してきました。また、制度活用によるメリット・デメリットをふまえ、様々な主体と情報共有を行ってきましたが、現時点では中核市への移行を具体的に進めていく状況にはありません。今後も国・県や他市町村の動向を注視し、研究を進めていきます。

本市は東京に隣接する住宅都市として、UR都市機構の大規模な団地建設などの開発が行われてきましたが、そうした集合住宅の更新等の課題が表面化してきています。2019年度にUR都市機構と包括的な連携協定を締結し、協定締結後も連携を強化してきました。また、今後のまちづくりについて、住民・事業者と勉強会といった意見交換の場を設けるなどの情報共有を行ってきました。今後も様々な主体と連携を進めながら、良好な居住環境の形成を目指していきます。

コロナ禍に伴う延期や無観客での開催など当初の予定とは異なる形式となりましたが、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会(東京2020大会)が開催されました。本大会にかかる本市の様々な取り組みの成果や経験をレガシーとして活かし、スポーツ文化を向上させるため、今後のスポーツ施策の発展や持続的成長につなげる取り組みを展開します。

「松戸市2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた大会成功とやさシティおもてなしシティ推進のための基本方針」を策定し、この基本方針に沿った「行動計画」により、具体的な取り組みを進めました。

・ドミニカ共和国とルーマニアを松戸市のホストタウンとして登録して両国と交流を深め、事前キャンプの覚書を締結し、事前キャンプ(ドミニカ共和国テコンドー選手団、ルーマニア陸上競技選手団の受け入れ)を誘致

・オリンピック聖火リレーを誘致し、松戸中央公園で聖火リレー一点火セレモニーを実施  
 ・アスリート等が夢先生として授業を行う「夢の教室」を平成27年度から実施し、平成29年度からは全小中学校で実施  
 ・小金中学校や第四中学校、第五中学校などでボランティア育成講座やホストタウン講座を実施

・松戸運動公園陸上競技場改修など、2020年を視野に入れたスポーツ環境の整備  
 今後は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会のレガシーとして、スポーツ文化を向上させるために、SNS等を通じて市ゆかりのスポーツ選手の応援等の取り組みを行うとともに東京2020大会のレガシーとして、ホストタウン相手国(ドミニカ共和国・ルーマニア)との交流を継続して実施することにより、本市における国際化を推進します。また市民に対しては、スポーツに関する意識啓発や理解を深める機会として、オリンピック・パラリンピアンなどアスリートのほか、スポーツに携わっている方を招聘し、体験会や講演会などを継続して実施します。

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画		
	計画	167	決算 (実績報告書) 125	計画	3,905	決算 (実績報告書) 3,805	計画	786	決算 (実績報告書) 373

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
88	住み続けたいと思う人の割合	60.0%	61.3%	68.3%	65%	さらに+ 5ポイント 増をめざ す(70%)	—	69.0%	未達成	未集計
89	行政サービスの改善度	26.8%	20.0%	25.7%	35%	—	—	28.6%	未達成	未集計
90	後期基本計画のめざそう値の達成率	—	39.0%	43.8%	100%	—	—	31.3%	未達成	未集計
91	行政情報入手手段に係るホームページ の割合	14.4%	18.5%	17.9%	25%	—	—	28.8%	達成	未集計
92	インターネットを利用している人の割合	60.0%	68.5%	72.9%	70%	さらに+ 5ポイント 増をめざ す(75%)	—	78.6%	達成	未集計
93	いきいきと働くことができている職員の 割合	49.2%	62.2%	66.3%	60%	さらに+ 10ポイント 増をめざ す (70%)	—	60.9%	未達成	59.8%

施策 市民ニーズ等を把握し、総合計画を策定します

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	10	決算 (実績報告書)	7	計画	18	決算 (実績報告書)	18	計画	411	決算 (実績報告書)	114	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
166	若い人が住みたくなる松戸の都市ブランドを構築するため、市内大学との連携を推進します。		一部達成	市民サービスの向上や地域経済の活性化を図るため、市内大学との連携を強化します。		達成	地域の課題解決及び地域経済の活性化をめざし、大学、市及び産業界それぞれの資源及びニーズをマッチングさせる取り組みを検討し、推進します。		達成	●			
167	計画・財政・評価を一体としたサマーレビューを実施することで、事業目的や成果を明らかにし、必要な事業に資源を集中します。		達成	計画・財政・評価を一体としたサマーレビューを実施することで、事業目的や成果を明らかにし、必要な事業に資源を集中します。		達成	全市的合意形成を得るために、様々な主体と情報共有しながら、国・県等との調整を図り、中核市移行を検討します。		達成	-			
168	後期基本計画の達成状況を市民とともに確認し、市民参加を推進します。		達成	全市的合意を得るために、様々な主体と情報共有しながら、国・県等との調整を図り、中核市25 移行を検討します。		未達成	松戸市2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた大会成功とやさシティおもてなし推進基本方針及び推進行動計画に基づき、大会の成功を支えるとともに、国際交流や教育、スポーツ文化、経済・観光振興、街づくりなど様々な分野から、大会の効果を本市の活性化や持続的成長につなげる取組みを展開します。		一部達成	●			
169				東京オリンピック・パラリンピックの開催効果を本市の持続的発展に結びつけるため、関係機関と協力し検討を進めます。		達成	松戸市人口ビジョン・松戸市総合戦略を推進するため、重要業績評価指標の進捗管理等による効果検証を行います。		一部達成	-			
170				市民と一緒に後期基本計画の進捗状況を確認し、市民ニーズに基づく戦略的な実施計画を作成します。		達成	UR都市機構などの集合住宅のあるまちの今後のまちづくりについて、福祉、商業、住宅、街づくりなど総合的な視点から、市民、事業者、行政などにより検討します。		達成	●			
171							新たな時代の変化に対応したまちづくりの方向性を示した総合計画を策定します。		未達成	-			

施策 行政活動を透明にします

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	24	決算 (実績報告書)	9	計画	94	決算 (実績報告書)	96	計画	131	決算 (実績報告書)	117	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
172	総合計画の進捗状況、財政状況などを分かりやすくまとめ、市民に提供するほか、可能な限り、生の情報をネット上で見られるようにします。		達成	松戸市の良さや魅力をより多くの人に知ってもらうための広報活動を行います。		達成	松戸市の魅力の認知向上を図るため、各種メディア等を活用して、暮らしやすさや市の施策を市内外に向けて発信します。		一部達成	●			
173	松戸市の良さを積極的に市内外に伝えるための広報戦略を検討し、推進します		達成	広報と広聴の連携を強化し、市民と市職員が松戸市に関する情報や知識を共有できる仕組みを構築します。		達成							

施策 人材や情報システムを活用し、生産性の向上を図ります

取組み課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	133	決算 (実績報告書)	109	計画	3,793	決算 (実績報告書)	3,691	計画	244	決算 (実績報告書)	142	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
174	市民と協働して事業を進めたり、政策形成できる意欲をもった職員を増やすため、人材育成基本方針を改定します。		達成	多様化した行政需要に対応できる高度な知識・能力を備えた人材を育成します。		達成	職員の接遇対応力の向上と専門的能力の育成を図るため、研修内容を見直すとともに、派遣研修を積極的に行いません。		未達成	-			
175	民間人の登用も含め、職員が切磋琢磨し、やる気をもてる人事制度を構築します。		達成	職員が主体的に職務に取り組める職場づくりを進めます。		達成	ふるさと納税制度を活用し、松戸市独自の記念品等を送付することにより、本市の魅力をPRするなど、寄附者が寄附しやすい仕組みを構築します。		達成	●			
176	アウトソーシングを推進し、職員の退職補充を抑制するなどして、人件費を10%削減します。		達成	民間給与水準を的確に反映し、給与の一層の適正化を図ります。		達成	行政の透明性・信頼性の向上、協働の推進、経済の活性化を目的とし、公共データをオープンデータとして公開します。		一部達成	-			
177	政策立案能力を高め、戦略的に執行できる組織体制を構築します。		達成	寄附制度を市民に分かりやすく伝えるなど、寄附しやすい環境を整備します。		達成							
178	松戸市に寄附することによるメリットを市民に分かりやすく伝えられる寄附制度を構築します。		一部達成	行政経営の高度化を図るため、更なる機能整備を推進します。		達成							
179	ICTの利活用による市民サービスの向上や、業務効率化を推進するために、新たな情報システム全体計画を策定します。		達成	オープンデータ、ビッグデータの利用の研究・促進を図ります。		達成							
180				個人情報保護へ配慮し、総合窓口の検討も含め、番号制度を円滑に導入します。		達成							

◆政策24 財源、財産を適正に管理し、配分します

政策の評価	
○公有財産を適正に管理し、有効な活用を図りました	<p>市税を中心とした経常的な歳入を増加させる取り組みを進めつつ、行財政改革計画、集中改革プランなどの理念を踏襲し、経常的な歳出の削減、見直しを不断に重ねております。そのような中、財源、財産を適切に管理し、配分するため、以下の具体的な事業に取り組んでまいりました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公共施設の再編整備については、平成25年3月に松戸市公共施設白書、平成27年7月に松戸市公共施設再編整備基本方針、平成29年3月に松戸市公共施設等総合管理計画、平成31年4月に松戸市公共施設再編整備基本計画、令和4年3月に松戸市公共施設個別施設計画を策定しました。今後は策定した計画に基づき、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、施設の適正化と効率的な管理運営を行ってまいります。</li> <li>・市が保有する未利用地の有効活用については、平成23年度に旧五香消防署、平成30年度に旧松風荘、令和3年度に旧市民センターを売却。また、平成25年度より小金原及び和名ヶ谷の駐車場を有償貸付し、歳入を確保しました。さらに、市有財産の広告スペースとして、平成23年度に庁舎内に広告付き案内板を設置し、平成21年度から開始した公用車の広告事業を継続し、各々の収入を確保しました。今後も未利用地については、将来的な利活用を検討するとともに、適宜貸付等を行います。また、市有財産の有効活用については新たな手法を検討し、歳入の確保に努めてまいります。</li> </ul> <p>今後も健全財政を維持しつつ、予定される大規模事業への投資にも対応するため、引き続き歳入・歳出の不断の見直しを行い、限られた財源の有効活用と適切な財源管理を行ってまいります。</p>
○債権を管理及び確保し、歳入の安定と公平を図りました	<p>平成25年度より債権管理条例の施行に伴い債権管理課が設置され、それまでの収納課特別債権回収室の業務を継承するとともに徴収の一元化を拡大し、非強制徴収公債権及び私債権も含め、債権所管課より移管を受け、滞納整理を行ってまいりました。その後、債権所管課の債権管理の状況把握や徴収体制などについての連携及び指導を強化することで、未収金の解消及び不納欠損の縮減に努めました。今後も同様に未収金の解消及び不納欠損の縮減に努めてまいります。</p>
○公共事業におけるチェック機能を充実させて契約の管理及び適正な検査を行いました	<p>価格及び品質が総合的に優れた公共工事の施工が推進できるよう総合評価方式における評価項目の見直し等を行ってまいりました。その効果として、総合評価方式を適用した工事は、他の工事に比べ工事成績評定点が高い傾向を示しております。今後も総合評価方式における評価項目等の充実を図り、価格及び品質が総合的に優れた公共工事の施工をより推進できるよう取り組んでまいります。</p> <p>入札・契約制度においては、透明性、競争性、公正性の確保が求められており、計画期間中においては、総合評価方式を活用した政策目的追及のための評価項目を増やし、目標値を達成することができました。今後も、建設工事における品質の確保などに向けて、公共調達のある方について検討してまいります。</p>
○資金資源の有効な配分を行い、歳出の最適化を図りました	<p>財政の健全化を図るため、市民と市が共有できる財政に関する新たな情報として統一的な基準による地方公会計を整備し、平成28年度決算から、財務書類4表(貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書)を作成・公表しております。今後も市の財産の現状を広く公開してまいります。</p>
○庁舎建替について検討を進めました	<p>庁舎建替計画については新庁舎の整備に向け、令和元年度に「新庁舎必要面積」、令和2年度に「市役所機能再編整備基本構想(案)」の作成を行いました。また、市議会に設置された公共施設再編検討特別委員会での議論を踏まえ、令和3年度より、市役所の立地場所によらず必要な検討として「市役所のあり方・機能等検討業務」並びに、現庁舎や周辺の交通量調査を実施する「交通量調査委託業務」を開始しました。今後は、「松戸市庁舎整備検討委員会」での審議も踏まえ、引き続き検討を進めてまいります。</p>
○松戸市土地開発公社について	<p>松戸市土地開発公社は、都市基盤整備に必要な公共用地の先行取得を行うことを目的に昭和48年に設立されました。しかしながら、公共事業の減少や地価下落により公共用地等の先行取得の役割が薄れ、公社設立の使命を終えたと判断し、公社保有の5か所の土地の処分、活用計画を策定するとともに、平成28年以内に全ての土地を買い戻し、債務を解消させたうえで、平成29年1月1日付けで千葉県知事の許可を受けて解散いたしました。</p>

事業費 (百万円)	第4次実施計画			第5次実施計画			第6次実施計画		
	計画	405	決算 (実績報告書) 451	計画	617	決算 (実績報告書) 488	計画	373	決算 (実績報告書) 470

指標 No.	指標	後期 基本計画	第4次 実施計画	第5次 実施計画	第6次実施計画		総合戦略 数値目標	めざそう値 最新の実績値		
		基準値 (21年度 実績値)	25年度 実績値	28年度 実績値	32年度 めざそう 値	めざそう 値 への追加		令和2年度 (年)	達成状況	令和3年度(年) 参考値
		94	財政力指数	0.951	0.883	0.90		1.050	—	—
95	経常収支比率	93.7%	88.6%	93.3%	85%	—	—	93.7%	未達成	87.9%
96	自主財源比率	69.6%	58.9%	54.7%	70%	—	—	39.4%	未達成	43.9%
97	将来負担比率	29.9%	▲ 11.0%	▲ 10.9%	35%	—	—	2.4%	達成	3.3%

施策 財源を確保し、有効に配分します

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	381	決算 (実績報告書)	324	計画	104	決算 (実績報告書)	81	計画	311	決算 (実績報告書)	175	
	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況	取組み課題		達成状況				
181	市の債権の徴収体制の整備及び徴収組織の充実を図ります。		達成	財政の健全化を図るため、市民と市が情報を共有できる制度を検討します。		達成	移管債権の回収を進めるとともに、債権所管課による債権の適正管理を図ります。		達成				-
182	徴収体制の整備や広告媒体として市の資産活用の拡大を図り、自主財源の充実に努めます。		達成	優良工事表彰の実施や総合評価落札方式を充実させます。		未達成	価格及び品質が総合的に優れた公共工事を施工するため、総合評価落札方式の充実を図ります。		達成				-
183	入札制度における透明性の確保、公正な競争の促進とともに、地域産業の振興や雇用の確保にも配慮する等公契約のあり方について総合的に検討します。		達成	入札・契約制度における適正化を図るため、公共調達のあるり方について検討します。		達成	入札・契約制度における適正化を図るため、公共調達のあり方について検討します。		達成				-
184	財政健全化に向けて、市民や職員と共有していける制度を検討します。		達成	関係部署と連携し、市の滞納繰越債権の完全徴収一元化を図ります。		達成							



施策 財産を管理し、有効な活用を図ります

取組み 課題 No.	第4次実施計画				第5次実施計画				第6次実施計画				総合 戦略
	事業費(百万円)				事業費(百万円)				事業費(百万円)				
	計画	24	決算 (実績報告書)	127	計画	513	決算 (実績報告書)	407	計画	62	決算 (実績報告書)	295	
取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況		取組み課題		達成状況			
185	老朽化した公共施設の再編に向けて検討し、基本的な方針を定めます。		一部達成		防災拠点となる市役所本庁舎の建替計画を策定します。		達成		公共施設再編整備基本計画に基づく公共施設の再編整備を行います。		達成		●
186	廃校になった学校跡地の活用方針を決定します。		一部達成		松戸市が保有する未利用地の有効活用を図ります。		未達成		防災拠点となる市役所本庁舎の建替計画を策定します。		一部達成		-
187	全ての市有財産の価値を公表し、未利用財産の処分も含め、有効に活用できるようにします。		一部達成		費用対効果が最大となるように広告事業を見直します。		達成		松戸市が保有する有効活用が見込まれる未利用地について、貸付や売却等を進めます。		一部達成		-
188	/				老朽化をむかえつつある公共施設の再編等を検討します。		達成		民間企業のアイデアを募るなど、市役所本庁舎内全体を対象に有料広告事業の実施に向けて取り組みます。		一部達成		-
189					土地開発公社の今後のあり方を検討します。		一部達成		/				
190					学校跡地の有効活用方策を検討します。		達成						

## 総合戦略における 数値目標・重要業績評価指標の現状値

松戸市総合戦略では、4つの基本目標を掲げ、基本目標ごとに「数値目標」を掲げ、計16項目の「数値目標」を掲げています。

目標年次は主に令和2年(年度)となっていますが、最新の現状値を把握し、目標値に近づいているのか、そうでないのかを見ていきます。

あわせて、具体的な施策ごとに設定している「重要業績評価指標(KPI)」(75項目)についても同様の方法で現状値を見ていくことで、施策の進捗状況の検証につなげていきます。

### (総合戦略P74)

#### 基本目標Ⅰ 子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり

- ①婚姻率:5.5%(平成25年)→5.9%(平成31年(令和元年))
- ②出生数: 3,823人(平成26年)→4,107人(平成31年(令和元年))
- ③合計特殊出生率: 1.36(平成25年)→1.55(平成31年(令和元年))
- ④0～14歳及び25歳～44歳の「転入者数－転出者数」: △1,577人(平成25年)→0人(平成31年(令和元年))
- ⑤主要観光スポットの観光客数: 2,584千人(平成25年)→2,750千人(平成31年(令和元年))
- ⑥松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合: 15.8%(平成25年度)→28.0%(平成31年度(令和元年度))

(注) 表中の数値右側に表示した矢印は、それぞれ当該数値欄の左欄の数値と比べた、数値の上下の動きを表しています。

#### 数値目標① 婚姻率

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
5.5%	5.4% ↓	5.0% ↓	5.1% ↑	4.9% ↓	5.0% ↑	4.3 ↓	5.9%

参考) 婚姻率=婚姻件数/人口(千人) H26年 5.3%

数値目標② 出生数

H26年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年	R3年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
3,823人	3,975人 ↑	3,782人 ↓	3,679人 ↓	3,609人 ↓	3,584人 ↓	3,436人 ↓	3,286人 ↓	4,107人

参考)H25年 4,016人、

数値目標③ 合計特殊出生率

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
1.36	1.38 ↑	1.31 ↓	1.30 ↓	1.28 ↓	1.28→	1.23 ↓	1.55

参考)H26年 1.30

数値目標④ 0～14歳及び25歳～44歳の「転入者数－転出者数」

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年	R3年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
△1,577人	△56人 ↑	140人 ↑	300人 ↑	961人 ↑	522人 ↓	76人 ↓	△245人 ↓	0人

参考)・H26年 △454人

参考)・H27年 △56人 = △73人(0～14歳)+ 17人(25～44歳)

[△73人(0～14歳)=△91人(0～4歳)+△5人(5～9歳)+23人(10～14歳)]

[ 17人(25～44歳)=294人(25～29歳)+△202人(30～34歳)+△60人(35～39歳)+△15人(40～44歳)]

参考)・H28年 140人 = 22人(0～14歳)+ 118人(25～44歳)

[ 22人(0～14歳)=△72(0～4歳)+24人(5～9歳)+70人(10～14歳)]

[ 118人(25～44歳)=342人(25～29歳)+10人(30～34歳)+△146人(35～39歳)+△88人(40～44歳)]

参考)・H29年 300人 = 31人(0～14歳)+ 269人(25～44歳)

[ 31人(0～14歳)=12人(0～4歳)+41人(5～9歳)+ △22人(10～14歳)]

[ 269人(25～44歳)=121人(25～29歳)+129人(30～34歳)+△19人(35～39歳)+38人(40～44歳)]

参考)・H30年 961人 = 142人(0～14歳)+ 819人(25～44歳)

[ 142人(0～14歳)=65人(0～4歳)+17人(5～9歳)+ 60人(10～14歳)]

[ 819人(25～44歳)=276人(25～29歳)+310人(30～34歳)+152人(35～39歳)+81人(40～44歳)]

参考)・H31年 522人 = 101人(0～14歳)+ 421人(25～44歳)

[ 101人(0～14歳)=31人(0～4歳)+62人(5～9歳)+ 8人(10～14歳)]

[ 421人(25～44歳)=174人(25～29歳)+97人(30～34歳)+107人(35～39歳)+43人(40～44歳)]

参考)・R2年 76人 = △120人(0～14歳)+196人(25～44歳)

[ △120人(0～14歳)=△54人(0～4歳)+△60人(5～9歳)+ △6人(10～14歳)]

[ 196人(25～44歳)=176人(25～29歳)+79人(30～34歳)+6人(35～39歳)+△65人(40～44歳)]

参考)・R3年 △245人 = △226人(0～14歳)+△19人(25～44歳)

[ △226人(0～14歳)=△130人(0～4歳)+△94人(5～9歳)+ △2人(10～14歳)]

[ 196人(25～44歳)=260人(25～29歳)+△139人(30～34歳)+△103人(35～39歳)+△37人(40～44歳)]

数値目標⑤ 主要観光スポットの観光客数

H25年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年	R3年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
2,584千人	2,781千人 ↑	2,754千人 ↓	2,621千人 ↓	2,599千人 ↓	2,536千人 ↓	1,254千人 ↓	1,461千人 ↑	2,750千人

数値目標⑥ 松戸の良さを伝えるために取り組んでいる市民の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
15.8%	17.1% ↑	17.2% ↑	18.0 ↑	28.0%

(総合戦略P74)

基本目標 I -1-(1) 出会いの機会があり、結婚に夢を持てる(結婚を希望する若者への支援)

重要業績評価指標(KPI): 結婚活動の支援等に係る講座等の参加者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
204人	248人 ↑	274人 ↑	(291→)271人 ↓	(247→)245人 ↓	176人 ↓	8人 ↓	300人

基本目標 I -1-(2) 若者や女性が活躍できる(若者や女性の社会進出への支援)

重要業績評価指標(KPI): 女性の悩みや問題に係る講座等の参加者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
476人	624人 ↑	461人 ↓	(396→)436人 ↓	537人 ↑	716人 ↑	295人 ↓	600人

(総合戦略P75)

基本目標 I-1-(3)子育てに夢を持ち、出産に必要な相談や医療機関が整っている(出産を希望する若者への支援)

重要業績評価指標(KPI):地域周産期母子医療センターの数

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0 箇所	1 箇所 ↑	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所

重要業績評価指標(KPI):中高生と赤ちゃんのふれあい体験を実施している学校数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
4 校	6 校 ↑	6 校 →	7 校 ↑	10 校 ↑	6 校 ↓	1 校 ↓	9 校

基本目標 I-1-(4)乳幼児に必要な医療環境や予防環境が整っている(乳幼児への医療や予防環境の充実)

重要業績評価指標(KPI):夜間小児急病センターの数(維持)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
1 箇所	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所 →	1 箇所

重要業績評価指標(KPI):産後の支援

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
(150→)84 人	109 人 ↑	93 人 ↓	78 人 ↓	98 人 ↑	96 人 ↓	65 人 ↓	300 人

重要業績評価指標(KPI):B型肝炎及びおたふくかぜの予防接種数(補助したもの)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	11,712 人 ↑	9,627 人 ↓	5,612 人 ↓	5,861 人 ↑	5,356 人 ↓	6,453 人 ↑	23,827 人

参考)法改正によりH28.10.1～B型肝炎ワクチン 定期予防接種へ → 市単独補助不要に

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[実績値]	H31年度(R1年度)[目標値]
98.2%	100% ↑	100% →	100% →	100% →	100% →	100% →	100%

参考値) 次の数値は、上記指標「生後4ヶ月までの乳児のいる家庭への訪問率」について、

事業担当課にて H29 年度から当該数値の対象に外国人の家庭も含んで取扱うこととなったため、参考として遡り算出したもの。

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]
97.5%	98.8% ↑	100% ↑	100% →	100% →	100% →	100% →

(総合戦略P76)

基本目標 I -1-(5)多世代がゆとりある住環境で子育てができる(子育て世代向けの住宅環境の充実)

重要業績評価指標(KPI):居住支援制度の導入

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	0 →	1(導入)

参考) H28 年度～ 松戸市子育て世帯親元近居・同居住宅取得補助金制度を開始

基本目標 I -1-(6)子育てや教育に必要なコストを低減する(子育てや教育に必要な経済的負担の軽減)

重要業績評価指標(KPI):第3子以降の保育料無償化制度の拡大

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
1	1(拡大) ↑	1(変動なし) →	1(変動なし) →	1(変動なし) →	1(変動なし) →	1(拡大)

参考) H28 年 4 月～ 第 3 子無償化の範囲を拡大

※就学前→小学 3 年生までに適用範囲引き上げ(市独自減免)

基本目標 I -1-(7)子育てについていつでも相談できる場がある(子育てに対する相談体制の充実)

重要業績評価指標(KPI):子育て世代包括支援センターの数

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0か所	3か所 ↑	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所

参考) H28年6月 市内3保健福祉センター内に「親子すこやかセンター」開設

重要業績評価指標(KPI):地域子育て支援拠点の数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
19か所	19か所 →	21か所 ↑	23か所 ↑	25か所 ↑	26か所 ↑	27か所 ↑	23か所

重要業績評価指標(KPI):生活困窮世帯の中学生の学習支援

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
30人	108人 ↑	150人 ↑	175人 ↑	200人 ↑	204人 ↑	158人 ↓	90人

参考値) 上記指標「生活困窮世帯の中学生の学習支援」における学習支援の対象を、H28年度から事業担当課にて小学5・6年生まで拡大し、さらに、H29年度からは高校生まで拡大して実施している。次の数値は、H28年度は、対象の小・中学生を合計した人数について、H29年度は、小・中学生・高校生を合計した人数について、参考として算出したもの。

H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度 [現状値]
(小+中)195人 ↑	(小+中+高)264人 ↑	(小+中+高)309人 ↑	(小+中+高)316人 ↑	(小+中+高)249人 ↓

(総合戦略P77)

基本目標 I -1-(8)近所に子育てをサポートしてくれる人がいる(子育てをサポートできる体制の充実)

重要業績評価指標(KPI):三世帯住宅支援制度の利用件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	未実施	102件 ↑	251件 ↑	478件 ↑	676件 ↑	847件 ↑	50件

参考) H28年度～ 松戸市子育て世帯親元近居・同居住宅取得補助金制度を開始

重要業績評価指標(KPI):養育支援訪問事業の対象となる家庭への訪問率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
100%	100% →	100% →	100% →	100% →	100% →	100% →	100%

(総合戦略P78)

基本目標 I -1-(9)子育てと仕事を両立することができる(子育てと仕事の両立への支援)

重要業績評価指標(KPI):入所保留児童を含めた待機児童数

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
411人	143人 ↓	85人 ↓	118人 ↑	210人 ↑	288人 ↑	0人

参考)H28年4月、待機児童ゼロを達成(国基準)

重要業績評価指標(KPI):放課後子ども総合プランの一体型実施箇所数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	2か所 ↑	8か所 ↑	11か所 ↑	15か所 ↑	18か所 ↑	28か所 ↑	26か所

基本目標 I -1-(10)子どもと(が)安心して遊び過ごせる公園や屋内施設が整っている(子どもと安心して外出できる環境の整備)

重要業績評価指標(KPI):21世紀の森と広場の来園者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
594千人	599千人 ↑	651千人 ↑	614千人 ↓	592千人 ↓	606千人 ↑	604千人 ↓	832千人



(総合戦略P79)

基本目標 I-2-(1) 確かな学力を身に付けることができる(確かな学力と豊かな心を育む教育環境の整備)

重要業績評価指標(KPI): 言語活用科授業指導案の種類

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
小学校 20種類	20種類 →	28種類 ↑	25種類 ↓	25種類 →	25種類 →	25種類 →	26種類
中学校 51種類	51種類 →	58種類 ↑	58種類 →	58種類 →	58種類 →	68種類 ↑	66種類

重要業績評価指標(KPI): 小中学校の冷房化率

H26年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	100% ↑	100% →	100% →	100% →	100% →	100%

(総合戦略P80)

基本目標 I-2-(2) 子どもの個性に応じて教育を受けることができる(個に応じた教育的支援の充実)

重要業績評価指標(KPI): 特別支援学級の設置率(小学校)

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
61.4%	71.1% ↑	73.3% ↑	80.0% ↑	(97.7% →) 97.8% ↑	97.8% →	97.8% →	70.0%

重要業績評価指標(KPI): 特別支援学級の設置率(中学校)

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
40.0%	45.0% ↑	50.0% ↑	60.0% ↑	(87.7% →) 65.0% ↑	75.0% ↑	80.0% ↑	50.0%

基本目標 I-2-(3)子どもが主体的に活動できる場所がある(子どもの自立を支援できる場の充実)

重要業績評価指標(KPI):児童館機能を持った施設の数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
3か所	3か所 →	3か所 →	3か所 →	3か所 →	4か所 ↑	5か所 ↑	5か所

重要業績評価指標(KPI):整備・拡充及び「冒険子どもの遊び場」等による子どもの遊び場の活用

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
2か所	2か所 →	2か所 →	1か所 ↓	1か所 →	2か所 ↑	1か所 ↓	5か所

(総合戦略P81)

基本目標 I-2-(4)市立高校ならではの教育を受けることができる(特色ある市立松戸高校の創造)

重要業績評価指標(KPI):学校説明会 来場者数

27年度(28年度入学) [基準値]	28年度	29年度	30年度	R1年度 (R2年度入学)	R2年度 (R3年度入学)	R3年度(R4年度入学) [現状値]	R1年度(R2年度入学) [目標値]
普通科 1,154人	1,343人 ↑	1,424人 ↑	(1,009→) 1,792人 ↑	1,807人 ↑	中止	1,523人 ↑	1,300人
国際人文科 183人	200人 ↑	261人 ↑	(147→) 236人 ↓	204人 ↓	中止	45人 ↑	250人

重要業績評価指標(KPI):生徒・保護者の満足度

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
生徒 85%	86% ↑	88% ↑	82% ↓	78% ↓	81% ↑	81% →	90%
保護者 92%	91% ↓	95% ↑	91% ↓	89% ↓	90% ↑	91% ↑	90%

基本目標 I-2-(5)地域と協働する魅力的な大学がある(市内大学等の活性化に向けた支援・連携)

重要業績評価指標(KPI):市と大学の連携事業数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
73事業	80事業 ↑	81事業 ↑	120事業 ↑	126事業 ↑	130事業 ↑	140事業 ↑	143事業 ↑	95事業

基本目標 I-2-(6)子どもたちがグローバルな視点をもつ機会がある(国際感覚をもった人材育成)

重要業績評価指標(KPI):「夢の教室」の実施クラス数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	8クラス ↑	47クラス ↑	125クラス ↑	125クラス →	121クラス ↓	121クラス →	120クラス

(総合戦略P82)

基本目標 I-3-(1)文化・芸術の活動をできる場や発表機会、鑑賞機会が多くある(文化、芸術活動を発表できる場や機会の充実)

重要業績評価指標(KPI):文化・芸術に親しむ市民の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
43.7%	45.4% ↑	41.5% ↓	47.7% ↑	48.0%

(総合戦略P83)

基本目標 I-3-(2)松戸の歴史を感じられる場と学習機会がある(松戸の歴史や文化を感じる場や機会の充実)

重要業績評価指標(KPI):戸定邸入館者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
54千人	62千人 ↑	59千人 ↓	51千人 ↓	70千人 ↑	44千人 ↓	28千人 ↓	60千人

基本目標 I -3-(3) 国内・海外からも魅力ある文化・芸術活動がある(魅力ある観光拠点の整備)

重要業績評価指標(KPI):滞在人口率

H26年[基準値]	H27年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)	R2年度[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
(1.63倍→)	(1.55倍→)	(公表待ち→)	(公表待ち→)				(1.78倍→)
0.84倍	0.84倍→	0.84倍→	0.83倍↓	0.83倍→	0.83倍→	0.89倍↑	0.92倍

(総合戦略P84)

基本目標 I -3-(4)歴史とおもてなしに支えられた松戸文化が世界に発信される(松戸の都市ブランドの発信)

重要業績評価指標(KPI):市内の施設や名所・イベントなどについて知っている市民の割合(平均)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未調査	42.5%	41.4% ↓	40.3% ↓	H27年度比10%増

基本目標 I -3-(5)気軽にスポーツを楽しむ文化がある(スポーツ文化の向上)

重要業績評価指標(KPI):スポーツを行っている市民の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
34.4%	37.5% ↑	34.7% ↓	35.6% ↑	48.0%

(総合戦略P85)

基本目標Ⅱ 高齢者がいつまでも元気に暮らせるまちづくり

⑦65歳における平均自立期間:男性 17.83年、女性 20.68年(H26年度)→男性 18.24年、女性 21.24年(平成31年度(令和元年度))

⑧生きがい感を持っている人の割合(70歳以上): 84.3%(H25年度)→86.0%(平成31年度(令和元年度))

⑨65～74歳就業率: 30.1%(平成22年)→34.0%(平成31年(令和元年))

数値目標⑦ 65歳における平均自立期間

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
男性 17.83年	17.53年 ↓	18.07年 ↑	(18.29→) 17.88年 ↓	(18.17→) 17.89年 ↑	(18.12↑) 18.17年 ↑	18.37年 ↑ (暫定値)	18.24年
女性 20.68年	20.01年 ↓	20.65年 ↑	(20.91→) 20.55年 ↓	(20.89→) 20.86年 ↑	(21.17↑) 21.47年 ↑	21.78年 ↑ (暫定値)	21.24年

数値目標⑧ 生きがい感を持っている人の割合(70歳以上)

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
84.3%	81.1% ↓	76.1% ↓	74.5% ↓	86.0%

数値目標⑨ 65～74歳就業率

平成22年[基準値]	H27年	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
30.1%	32.6% ↑ ※次回 R2年調査	37.1% ↑	34.0%

(総合戦略P85)

基本目標Ⅱ-1-(1)高齢になっても社会活動や仕事ができる(社会参加の促進と就労機会の確保)

重要業績評価指標(KPI):シルバー人材センター登録者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
2,059人	2,083人 ↑	2,169人 ↑	2,151人 ↓	2,116人 ↓	2,123人 ↑	2,028人 ↓	3,000人

基本目標Ⅱ-1-(2)毎日の食事や運動を楽しみ、自分の健康状態に関心を持てる(健康増進事業)

重要業績評価指標(KPI):がん検診受診率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
21.9%	25.3% ↑	25.4% ↑	26.1% ↑	24.0% ↓	23.3% ↓	21.2% ↓	35.0%

(総合戦略P86)

基本目標Ⅱ-1-(3)年齢を重ねても移動がしやすい環境にある(高齢者にやさしいまちづくりの推進)

重要業績評価指標(KPI):コミュニティバス等の導入

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	1(実証運行) ↑	1(実証運行) →	1(実証運行) →	1地区 →	1地区

基本目標Ⅱ-1-(4)年齢を重ねてもできるだけ自立した生活を送ることができる(介護予防の推進)

重要業績評価指標(KPI):認知症サポーター数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
13,841人	16,160人 ↑	19,042人 ↑	22,103人 ↑	25,049人 ↑	28,101人 ↑	29,111人 ↑	20,000人

基本目標Ⅱ-2-(1)高度な医療を受けることができる医療機関が充実している(高度で良質な医療環境の充実)

重要業績評価指標(KPI):市立病院の一般病床利用率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
74.3%	75.8% ↑	75.4% ↓	76.5% ↑	84.2% ↑	83.3% ↓	68.3% ↓	69.0% ↑	90%

参考)H29.12.27 市立病院 → 市立総合医療センター

重要業績評価指標(KPI):市立病院の紹介率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
58.2%	56.5% ↓	65.2% ↑	64.8% ↓	64.7% ↓	67.6% ↑	65.8% ↓	69.0% ↑	60%

参考)H29.12.27 市立病院 → 市立総合医療センター

重要業績評価指標(KPI):市立病院の逆紹介率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
104.2%	101.8% ↓	108.5% ↑	104.5% ↓	103.1% ↓	113.5% ↑	118.4% ↑	126.0%	100%

参考)H29.12.27 市立病院 → 市立総合医療センター

(総合戦略P87)

基本目標Ⅱ-2-(2)安心して介護を任せることができる施設や人材が充実している(介護保険サービスの充実)

重要業績評価指標(KPI):介護人材育成事業参加者の介護職員初任者研修の修了率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	93.8% ↑	78.5% ↓	100% ↑	100% →	88.0% ↓	83.3% ↓	90%

重要業績評価指標(KPI):上記のうち、市内介護福祉施設や市内介護事業所に正規雇用された人数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	13人↑	9人↓ (累計22人)	5人↓ (累計27人)	2人↓ (累計29人)	5人↑ (累計34人)	0人↓ (累計34人)	40人(累計)

重要業績評価指標(KPI):正規雇用後の定着率

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	69%↑	89%↑	100%↑	100%→	100%→	0%↓	35%

(総合戦略P88)

基本目標Ⅱ-2-(3)住み慣れた地域で自分らしい暮らしができる(地域包括ケアシステムの構築)

重要業績評価指標(KPI):地域包括支援センターの数

H27年度[基準値]	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
11か所	11か所→	15か所↑	15か所→	15か所→	15か所→	15か所

(総合戦略P89)

基本目標Ⅱ-2-(4)多世代の家族や地域の支え合いにより地域に暮らす高齢者が見守られている(高齢者の見守り体制の整備)

重要業績評価指標(KPI):刑法犯認知件数(対1千人)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
11.1	9.9↓	10.5↑	8.9↓	7.6↓	6.9↓	5.5↓	5.3↓	10.0



重要業績評価指標(KPI):避難行動要支援者名簿整備数

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
7 地区	10 地区 ↑	(13 地区→) 15 地区 ↑	(13 地区→) 15 地区 →	(13 地区→) 15 地区 →	(13 地区→) 15 地区 →	(13 地区→) 15 地区 →	(13 地区→) 15 地区

基本目標Ⅱ-2-(5)年金や貯蓄が少なくなっても安心して生活することができる(安定した生活支援体制の確保)

重要業績評価指標(KPI):金融機関等と連携したリバース・モーゲージ制度活用の研究

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度	R3 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
未実施	未実施→	未実施→	未実施→	未実施→	未実施→	未実施→	未実施→	1 (実施)

(総合戦略P90)

基本目標Ⅲ まちが再生し、賑わいのあるまちづくり

⑩昼夜間人口比率：81.6(平成22年)→82.3(平成31年(令和元年))

⑪快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合：35.7%(H25年度)→48.0%(平成31年度(令和元年度))

⑫子育て世帯(三世帯同居含む)のうち、誘導居住面積水準以上の世帯割合：31.7%(H25年)→37.0%(平成31年(令和元年))

数値目標⑩ 昼夜間人口比率

平成22年[基準値]	H27年	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
81.6	82.0 ↑	82.4% ↑	82.3

数値目標⑪ 快適・便利・賑わいがあると感じている人の割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
35.7%	41.0% ↑	38.6% ↓	42.9% ↑	48.0%

数値目標⑫ 子育て世帯(三世帯同居含む)のうち、誘導居住面積水準以上の世帯割合

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度[現状値]	H31年度(R1年度)～	H31年度(R1年度)[目標値]
31.7% ※住宅土地統計調査の 次回調査はH30年予定	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はH30年 予定)	38.6% ↑	住宅土地統計調査の 結果公表まち (次回調査はR5年予定)	37.0%

(総合戦略P90)

基本目標Ⅲ-1-(1)松戸駅周辺まちづくり基本構想が実現し、中心拠点が強化される(松戸駅周辺まちづくり基本構想の推進)

重要業績評価指標(KPI):松戸駅の1日平均乗車客数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
98,076人	100,079人↑	100,228人↑	100,831人↑	99,909人↓	100,062人↑	74,813人↓	78,216人↑	現状維持

基本目標Ⅲ-1-(2)鉄道交差駅を中心に、まちに躍動感が感じられる(鉄道交差駅周辺の活性化)

重要業績評価指標(KPI):鉄道交差駅の1日平均乗車客数合計

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
289,947人	296,357人↑	298,657人↑	301,608人↑	301,871人↑	301,442↓	207,635人↓	現状維持

(総合戦略P91)

基本目標Ⅲ-1-(3)ライフスタイルやライフステージにあった魅力的な住まいがを見つけやすい(空き家対策と既存住宅ストックの活用)

重要業績評価指標(KPI):空家率(住宅土地統計調査)

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度[現状値]	H31年度(R1年度)~	H31年度(R1年度)[目標値]
11.6%	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はH30年予定)	12.6% ↑	住宅土地統計調査の結果公表まち (次回調査はR5年予定)	10.0%

重要業績評価指標(KPI):空家等対策に関する計画の策定

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0	1(策定) ↑	1(策定) →	1(策定) →	1(策定) →	1(策定) →	1(策定)

(総合戦略P92)

基本目標Ⅲ-1-(4)新たな道路・街路が計画的に整備される(新たな道路・街路の整備)

重要業績評価指標(KPI):渋滞箇所数

H24年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度	R3年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
24箇所	24箇所 →	24箇所 →	24箇所 →	24箇所 →	23箇所 ↓	23箇所 →	23箇所 →	23箇所

基本目標Ⅲ-1-(5)どこに暮らしていても、まちまでの移動に困らない(バス交通網の整備)

重要業績評価指標(KPI):コミュニティバス等の導入(再掲)

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	1(実証運行) ↑	1(実証運行) →	1(実証運行) →	1地区 →	1地区

基本目標Ⅲ-1-(6)公共施設が賑わっている(公共施設の再編整備)

重要業績評価指標(KPI):公共施設再編整備基本計画の策定

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	0 →	0 →	0 →	1(策定) ↑	1(策定) →	1(策定)

(総合戦略P93)

基本目標Ⅳ 経済が活性化し、安心して働けるようになるまちづくり

⑬新規求人倍率(松戸市内): 0.73 倍(平成 24 年)→1.00 倍(平成 31 年(令和元年))

⑭就業者数: 22 万 6 千人(平成 22 年)→25 万 8 千人(平成 31 年(令和元年))

⑮商業の年間商品販売額: 7,667 億円(平成 19 年)→7,950 億円(平成 31 年(令和元年))

⑯製造品出荷額: 3,272 億円(H25 年)→4,280 億円(平成 31 年(令和元年))

数値目標⑬ 新規求人倍率(松戸市内)

H24 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度	R3 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
0.73 倍	1.10 倍 ↑	1.34 倍 ↑	1.51 倍 ↑	1.65 倍 ↑	1.65 倍 →	1.27 倍 ↓	1.34 倍 ↑	1.00 倍

数値目標⑭ 就業者数

H22 年[基準値]	H27 年	R2 年[現状値]	H31 年(R1 年)[目標値]
22 万 6 千人	22 万 3 千人 ↓ ※次回調査は R2 年	22 万 5 千人 ↑	25 万 8 千人

数値目標⑮ 商業の年間商品販売額

H19 年[基準値]	(H25→)H26 年	H27 年(現状値)	H31 年(R1 年)[目標値]
7,667 億円	6,120 億円 ↓	7,404 億円 ↑ ※次回調査は R3 年	7,950 億円

数値目標⑩ 製造品出荷額

H25年[基準値]	H26年	H28年	H29年	H30年	H31年(R1年)[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
3,272億円	3,344億円 ↑	3,124億円 ↓	(3,046億円→) 3,047億円 ↓	3,523億円 ↑	3,373億円 ↓	4,280億円

(総合戦略P93)

基本目標IV-1-(1)都内などへの通勤が便利である(東京への通勤利便性の向上)

重要業績評価指標(KPI):JR常磐線の混雑率

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
167%	161% ↓	160% ↓	157% ↓	154% ↓	150% ↓	91% ↓	150%

重要業績評価指標(KPI):通勤時間帯(7:30~8:30)の上野東京ライン運行本数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
5本	5本 →	5本 →	7本 ↑	7本 →	7本 →	7本 →	6本

基本目標IV-1-(2)誰もが働くことに喜びを見出し、安定して就労できる(ソーシャルインクルージョンの理念を踏まえた若い世代や女性、障害者の就労機会の創出)

重要業績評価指標(KPI):20代の完全失業率

平成22年[基準値]	H27年	R2年[現状値]	H31年(R1年)[目標値]
8.3%	6.3% ↓ ※次回調査はR2年	5.4% ↓	7.0%

重要業績評価指標(KPI):女性の就業割合

H25 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	R2 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
61.9%	64.4% ↑	69.4% ↑	73.0% ↑	65.0%

重要業績評価指標(KPI):障害者法定雇用率を達成している企業の割合

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度	R3 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
34.3%	35.8% ↑	38.1% ↑	44.7% ↑	44.3% ↓	46.9% ↑	49.4% ↑	44.7% ↓	48.0%

(総合戦略P94)

基本目標IV-1-(3)女性も男性もワークライフバランスがとれた働き方ができる[経営者の理解](ワークライフバランスの推進)

重要業績評価指標(KPI):仕事と家庭生活両立のための配慮がある企業の割合

平成 23 年度[基準値]	H27 年度	R2 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
42.3%	53.2% ↑	68.2% ↑	60.0%

(総合戦略P95)

基本目標IV-1-(4)クリエイティブに「働く」ことができるスキルやマインドを身につけることができる(若い世代や女性の創業支援)

重要業績評価指標(KPI):創業支援セミナーの参加者数 ※フューチャーセンター

H26 年度[基準値]	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	H31 年度(R1 年度)	R2 年度[現状値]	H31 年度(R1 年度)[目標値]
未実施	125 人 ↑	26 人 ↓	16 人 ↓	24 人 ↑	24 人 →	0 人 ↓	30 人

基本目標IV-1-(5)多世代の支え合いにより女性が活躍できる(多世代同居・近居の推進)

重要業績評価指標(KPI):三世代同居・近居支援制度の創設

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
0	0 →	1(創設) ↑	1 →	1 →	1 →	1 →	1(創設)

基本目標IV-2-(1)商品やサービスのブランド化やPRをサポートしてもらえる(企業の稼ぐ力の支援)

重要業績評価指標(KPI):中小企業活性化支援補助(展示会等出展補助)件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
9件	8件 ↓	16件 ↑	24件 ↑	21件 ↓	26件 ↑	12件 ↓	10件

重要業績評価指標(KPI):中小企業振興資金利子補給金の件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
580件	899件 ↑	1,009件 ↑	1,056件 ↑	1,092件 ↑	1,074件 ↓	1,071件 ↓	1,500件

重要業績評価指標(KPI):特許相談の件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度 (R1年度)	R2年度 [現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
4件	3件 ↓	3件 →	5件 ↑	3件 ↓	5件 ↑	3件 ↓	8件

重要業績評価指標(KPI):付加価値額(企業単位)

平成24年[基準値]	H27年	H28年[現状値]	H28年[目標値]
(355,050→)355,796百万円	公表まち	(公表まち→)366,260百万円 ↑ ※次回調査はR3年	370,298百万円



(総合戦略P96)

基本目標IV-2-(2)起業や経営について相談やサポートしてもらえる(起業や経営についての相談やサポート体制の充実)

重要業績評価指標(KPI):中小企業経営相談の件数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
131件	205件 ↑	267件 ↑	281件 ↑	262件 ↓	266件 ↑	961件 ↑	137件

基本目標IV-2-(3)商店街に魅力的な商店が集まっている(商店街の活性化支援)

重要業績評価指標(KPI):まちの賑わいや買い物の便の満足度

H25年度[基準値]	H27年度	H28年度	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
26.2%	31.1% ↑	28.0% ↓	33.7% ↑	48.0%

(総合戦略P97)

基本目標IV-2-(4)企業が松戸に立地するメリットがある(企業誘致の推進)

重要業績評価指標(KPI):事業所数

平成24年[基準値]	H26年	H28年[現状値]	R2年[参考]	H31年度(R1年)[目標値]
13,098事業所	13,594事業所 ↑	12,698事業所 ↓ ※次回調査はR3年	16,809事業所 (↑) *定義に変更有り	現状維持

\*経済センサス基礎調査(令和元年)甲調査・乙調査の「事業所の活動状態に関する集計」における存続・新規把握事業所を合算した数値。

新規把握事業所は、従来の新設事業所と定義が異なり、前回までの調査で捉えられていなかった事業所が調査名簿に追加されている。

基本目標IV-2-(5)クリエイターやアーティストが活躍できる(クリエイターやアーティストへの就労支援)

重要業績評価指標(KPI):協議会加盟事業者数及び就業者数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未実施	9事業者 ↑	19事業者 ↑	34事業者 ↑	36事業者 ↑	46事業者 ↑	50事業者 ↑	100事業者
	100人 ↑	146人 ↑	159人 ↑	165人 ↑	168人 ↑	調査未実施	500人

重要業績評価指標(KPI):コンテンツ産業の市内での粗利益

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未調査	(指標算出の対比基準) 3,109,100,000円	対27年度比 109.8%増 ↑	対27年度比 (318.2%→) 318.1%増 ↑	対27年度比 324.7%増 ↑	対27年度比 329.1%増 ↑	調査未実施	対27年度比 10.8%増

※R2年度は調査未実施

重要業績評価指標(KPI):コンテンツに係る創作等に取り組む市民の数

H26年度[基準値]	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度(R1年度)	R2年度[現状値]	H31年度(R1年度)[目標値]
未調査	(指標算出の対比基準) 構成比 4.8%	対27年度比 (6.4%→) 5.8%減 ↓	対27年度比 (35.4%→) 34.8%減 ↓	対27年度比 33.2%増 ↑	対27年度比 27.4%増 ↓	調査未実施	対27年度比 21.6%増

※R2年度は調査未実施



松戸市総合計画 後期基本計画(平成 23年度～令和3年度)実施結果報告書

---

令和 4 年 9 月

発行 松戸市

〒271-8588 松戸市根本 387 番地の5

TEL 047-366-7072

編集 松戸市 総合政策部 政策推進課

